

2 被害想定関係

第25 「首都直下地震等による東京の被害想定」における東京都の被害想定

<想定するシーン>

時間帯によって人々の滞留特性は大きく異なるため、地震の発生時刻が変わると人的被害の発生する様相も変化する。

また、時間帯や季節によって火気器具等の使用状況が異なるため、火災の出火件数も変化すると考えられる。このため、本調査では、想定される被害が異なる3種類の特徴的なシーン（季節・時刻）を設定する。

シーン設定		想定される被害の特徴
基本シーン	①冬、朝5時	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県南部地震と同じ発生時間帯 ・多くの人々が自宅で就寝中に被災するため、家屋倒壊による圧死者が発生する危険性が高い。 ・オフィスや繁華街の屋内外滞留者や、鉄道・道路利用者は少ない。
	②冬、昼12時	<ul style="list-style-type: none"> ・オフィス、繁華街、映画館、テーマパーク等に多数の滞留者が集中しており、店舗等の倒壊、落下物等による被害拡大の危険性が高い。 ・住宅内滞留者数は、1日の中で最も少なく、老朽木造家屋の倒壊による死者数はシーン①と比較して少ない。
	③冬、夕18時	<ul style="list-style-type: none"> ・火気器具利用が最も多いと考えられる時間帯で、これらを原因とする出火数が最も多くなるケース ・オフィスや繁華街周辺、ターミナル駅では、帰宅、飲食のため多数の人が滞留 ・ビル倒壊や落下物等により被災する危険性が高い。 ・鉄道、道路もほぼラッシュ時に近い状況で人的被害や交通機能支障による影響拡大の危険性が高い。

＜東京湾北部地震（M7.3）の主な被害＞

条件	規模	東京湾北部地震						
	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時		
	風速	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	
人的被害	死者	7,613人	7,649人	6,228人	6,296人	9,413人	9,641人	
	原因別	ゆれによる建物全壊	6,927人	6,927人	4,972人	4,972人	5,378人	5,378人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	76人	76人	79人	79人	76人	76人
		地震火災	504人	540人	1,071人	1,138人	3,853人	4,081人
		ブロック塀	103人	103人	103人	103人	103人	103人
		落下物	4人	4人	4人	4人	4人	4人
		負傷者	138,657人	138,804人	134,562人	134,854人	146,596人	147,611人
		(重傷者)	18,032人	18,073人	18,186人	18,267人	21,609人	21,893人
	原因別	ゆれによる建物全壊	133,140人	133,140人	126,530人	126,530人	125,964人	125,964人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	95人	95人	99人	99人	94人	94人
		地震火災	1,578人	1,725人	4,089人	4,381人	16,694人	17,709人
		ブロック塀	3,543人	3,543人	3,543人	3,543人	3,543人	3,543人
		落下物	301人	301人	301人	301人	301人	301人
		建物被害※2	134,974棟	136,297棟	163,604棟	166,906棟	293,153棟	304,300棟
	物的被害	原因別	ゆれ液状化などによる建物全壊	116,224棟	116,224棟	116,224棟	116,224棟	116,224棟
地震火災			19,842棟	21,240棟	50,904棟	54,417棟	189,406棟	201,249棟
交通		道路	6.8%	6.8%	6.8%	6.8%	6.8%	6.8%
		鉄道※3	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%
ライフライン		電力施設	11.9%	11.9%	12.8%	12.9%	17.2%	17.6%
		通信施設	1.2%	1.3%	2.4%	2.6%	7.2%	7.6%
		ガス施設	26.8~74.2%	26.8~74.2%	26.8~74.2%	26.8~74.2%	26.8~74.2%	26.8~74.2%
		上水道施設	34.5%	34.5%	34.5%	34.5%	34.5%	34.5%
	下水道施設	23.0%	23.0%	23.0%	23.0%	23.0%	23.0%	
その他	帰宅困難者	5,166,126人						
	避難者	2,651,297人	2,656,898人	2,774,238人	2,788,191人	3,337,937人	3,385,489人	
	閉じ込めにつながり得るエレベーター停止台数	7,005台	7,008台	7,089台	7,096台	7,447台	7,473台	
	災害要援護者死者数	3,638人	3,654人	2,894人	2,934人	4,786人	4,921人	
	自力脱出困難者	60,844人	60,844人	56,531人	56,531人	56,666人	56,666人	
	震災廃棄物	3,878万t	3,882万t	3,949万t	3,957万t	4,263万t	4,289万t	

※1 小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

※3 新幹線の被害を除く。

<多摩直下地震（M7.3）の主な被害>

条件	規模	多摩直下地震						
	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時		
	風速	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	
人的被害	死者	5,089人	5,115人	3,516人	3,546人	4,658人	4,732人	
	原因別	ゆれによる建物全壊	4,489人	4,489人	2,840人	2,840人	3,220人	3,220人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	123人	123人	111人	111人	109人	109人
		地震火災	378人	403人	465人	496人	1,229人	1,302人
		ブロック塀	97人	97人	97人	97人	97人	97人
		落下物	2人	2人	2人	2人	2人	2人
		負傷者	114,600人	114,658人	94,701人	94,799人	100,983人	101,102人
	(重傷者)	11,302人	11,319人	9,696人	9,724人	10,871人	10,902人	
	原因別	ゆれによる建物全壊	110,119人	110,119人	89,859人	89,859人	92,831人	92,831人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	154人	154人	139人	139人	137人	137人
		地震火災	805人	864人	1,182人	1,280人	4,494人	4,614人
		ブロック塀	3,349人	3,349人	3,349人	3,349人	3,349人	3,349人
		落下物	172人	172人	172人	172人	172人	172人
		建物被害※2	89,976棟	90,947棟	98,230棟	99,788棟	135,118棟	139,436棟
	原因別	ゆれ液状化などによる建物全壊	75,668棟	75,668棟	75,668棟	75,668棟	75,668棟	75,668棟
		地震火災	14,711棟	15,707棟	23,211棟	24,811棟	61,323棟	65,770棟
	物的被害	交通	2.3%	2.3%	2.3%	2.3%	2.3%	2.3%
		鉄道※3	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%
電力施設		7.3%	7.3%	7.6%	7.6%	8.7%	8.8%	
通信施設		0.7%	0.7%	0.9%	1.0%	1.9%	2.0%	
ガス施設		6.5~84.6%	6.5~84.6%	6.5~84.6%	6.5~84.6%	6.5~84.6%	6.5~84.6%	
上水道施設		36.9%	36.9%	36.9%	36.9%	36.9%	36.9%	
下水道施設		23.2%	23.2%	23.2%	23.2%	23.2%	23.2%	
その他	帰宅困難者	5,166,126人						
	避難者	2,556,330人	2,560,236人	2,589,796人	2,596,041人	2,739,518人	2,756,681人	
	閉じ込めにつながり得るエレベーター停止台数	5,047台	5,048台	5,063台	5,066台	5,123台	5,130台	
	災害要援護者死者数	2,343人	2,354人	1,825人	1,842人	2,505人	2,549人	
	自力脱出困難者	36,761人	36,761人	29,523人	29,523人	30,626人	30,626人	
	震災廃棄物	3,005万t	3,007万t	3,024万t	3,028万t	3,111万t	3,121万t	

※1 小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

※3 新幹線の被害を除く。

＜元禄型関東地震（M8. 2）の主な被害＞

条件	規模	元禄型関東地震						
	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時		
	風速	4 m/秒	8 m/秒	4 m/秒	8 m/秒	4 m/秒	8 m/秒	
人的被害	死者	5,099 人	5,125 人	3,694 人	3,736 人	5,732 人	5,875 人	
	原因別	ゆれによる建物全壊	4,552 人	4,552 人	2,955 人	2,955 人	3,330 人	3,330 人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	113 人	113 人	103 人	103 人	101 人	101 人
		地震火災	345 人	371 人	547 人	589 人	2,212 人	2,355 人
		津波浸水※4（水門開放時）	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
		ブロック塀	87 人	87 人	87 人	87 人	87 人	87 人
		落下物	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人
	負傷者	113,420 人	113,511 人	98,036 人	98,198 人	107,723 人	108,341 人	
	（重傷者）	11,664 人	11,690 人	10,511 人	10,556 人	12,774 人	12,946 人	
	原因別	ゆれによる建物全壊	109,307 人	109,307 人	92,898 人	92,898 人	95,256 人	95,256 人
		急傾斜地崩壊による建物全壊	141 人	141 人	129 人	129 人	127 人	127 人
		地震火災	824 人	914 人	1,862 人	2,023 人	9,192 人	9,811 人
		ブロック塀	2,988 人	2,988 人	2,988 人	2,988 人	2,988 人	2,988 人
		落下物	160 人	160 人	160 人	160 人	160 人	160 人
		建物被害※2	89,838 棟	90,834 棟	101,835 棟	103,834 棟	177,845 棟	184,794 棟
物的被害	原因別	ゆれ液状化などによる建物全壊	76,465 棟	76,465 棟	76,465 棟	76,465 棟	76,465 棟	76,465 棟
		地震火災	13,697 棟	14,736 棟	26,455 棟	28,565 棟	107,194 棟	114,534 棟
		津波浸水（水門開放時）	230 棟	230 棟	230 棟	230 棟	230 棟	230 棟
	交通	道路	3.6 %	3.6 %	3.6 %	3.6 %	3.6 %	3.6 %
		鉄道※3	1.0 %	1.0 %	1.0 %	1.0 %	1.0 %	1.0 %
	ライフライン	電力施設	8.6 %	8.6 %	9.0 %	9.1 %	11.6 %	11.8 %
		通信施設	2.8 %	2.8 %	3.2 %	3.2 %	5.8 %	6.1 %
		ガス施設	3.0～53.1 %	3.0～53.1 %	3.0～53.1 %	3.0～53.1 %	3.0～53.1 %	3.0～53.1 %
		上水道施設	45.2 %	45.2 %	45.2 %	45.2 %	45.2 %	45.2 %
		下水道施設	22.9 %	22.9 %	22.9 %	22.9 %	22.9 %	22.9 %
その他	帰宅困難者	5,166,126					人	
	避難者	2,807,568 人	2,811,542 人	2,855,698 人	2,863,681 人	3,172,713 人	3,200,981 人	
	閉じ込めにつながり得るエレベーター停止台数	5,673 台	5,676 台	5,710 台	5,716 台	5,971 台	5,991 台	
	災害要援護者死者数	2,330 人	2,341 人	1,761 人	1,784 人	2,889 人	2,971 人	
	自力脱出困難者	38,598 人	38,598 人	32,194 人	32,194 人	33,222 人	33,222 人	
	震災廃棄物	2,892 万t	2,895 万t	2,921 万t	2,926 万t	3,104 万t	3,121 万t	

※1 小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

※3 新幹線の被害を除く。

※4 津波死者は堤外地（河川敷含む）や浸水域の地下空間にいる人口は考慮していない。

<立川断層帯地震（M7.4）の主な被害>

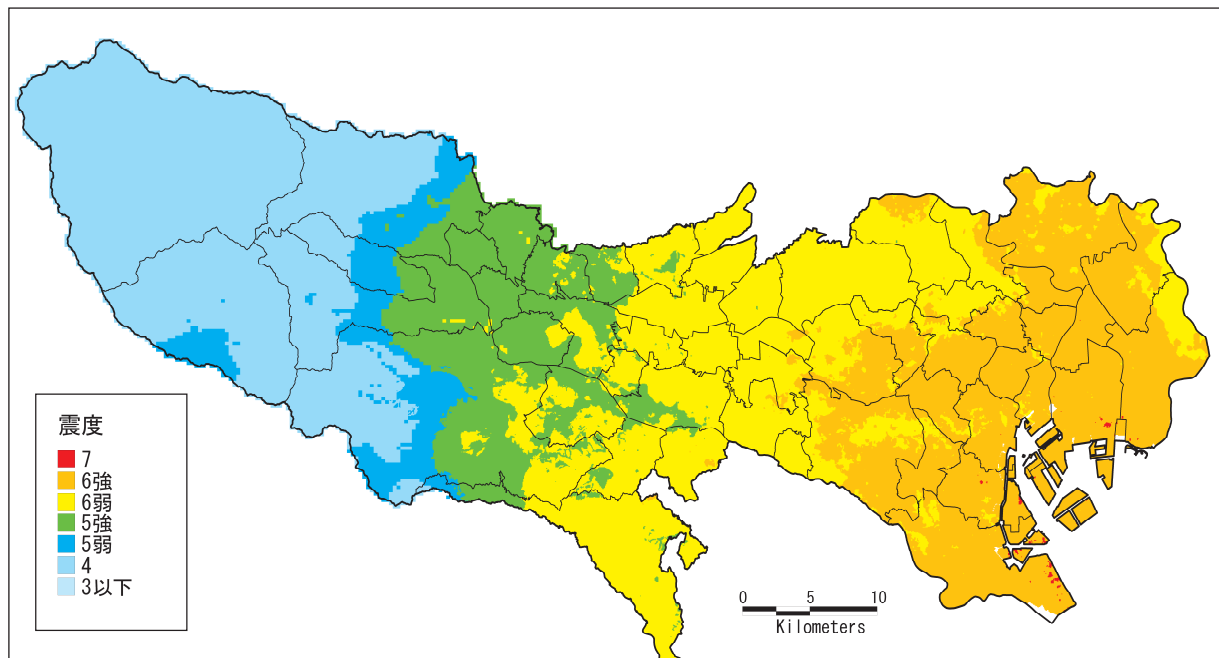
条件	規模	立川断層帯地震							
	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時			
	風速	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒		
人的被害	死者	2,427人	2,442人	1,658人	1,681人	2,512人	2,582人		
	原因別	ゆれによる建物全壊	2,083人	2,083人	1,193人	1,193人	1,417人	1,417人	
		急傾斜地崩壊による建物全壊	83人	83人	64人	64人	66人	66人	
		地震火災	219人	233人	358人	381人	986人	1,056人	
		ブロック塀	42人	42人	42人	42人	42人	42人	
		落下物	1人	1人	1人	1人	1人	1人	
	負傷者	36,966人	36,987人	27,168人	27,243人	31,399人	31,690人		
	(重傷者)	4,731人	4,737人	3,630人	3,651人	4,586人	4,668人		
	原因別	ゆれによる建物全壊	34,965人	34,965人	24,645人	24,645人	26,183人	26,183人	
		急傾斜地崩壊による建物全壊	103人	103人	80人	80人	82人	82人	
		地震火災	396人	417人	941人	1,016人	3,631人	3,922人	
		ブロック塀	1,453人	1,453人	1,453人	1,453人	1,453人	1,453人	
		落下物	49人	49人	49人	49人	49人	49人	
	物的被害	建物被害※2	43,575棟	44,127棟	52,368棟	53,482棟	82,342棟	85,735棟	
		原因別	ゆれ液状化などによる建物全壊	35,407棟	35,407棟	35,407棟	35,407棟	35,407棟	35,407棟
			地震火災	8,565棟	9,147棟	17,907棟	19,089棟	49,689棟	53,302棟
		交通	道路	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%
			鉄道※3	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%
ライフライン		電力施設	2.8%	2.8%	3.1%	3.1%	3.9%	4.0%	
		通信施設	0.3%	0.3%	0.5%	0.5%	1.3%	1.4%	
		ガス施設	0.8~11.3%	0.8~11.3%	0.8~11.3%	0.8~11.3%	0.8~11.3%	0.8~11.3%	
	上水道施設	13.3%	13.3%	13.3%	13.3%	13.3%	13.3%		
下水道施設	18.8%	18.8%	18.8%	18.8%	18.8%	18.8%			
その他	帰宅困難者	5,166,126人							
	避難者	850,596人	852,491人	882,979人	886,785人	995,083人	1,007,138人		
	閉じ込めにつながり得るエレベーター停止台数	2,253台	2,253台	2,264台	2,266台	2,304台	2,308台		
	災害要援護者死者数	1,050人	1,056人	911人	923人	1,373人	1,412人		
	自力脱出困難者	15,364人	15,364人	10,528人	10,528人	11,320人	11,320人		
	震災廃棄物	1,065万t	1,066万t	1,086万t	1,089万t	1,158万t	1,166万t		

※1 小数点以下の四捨五入により合計は合わないことがある。

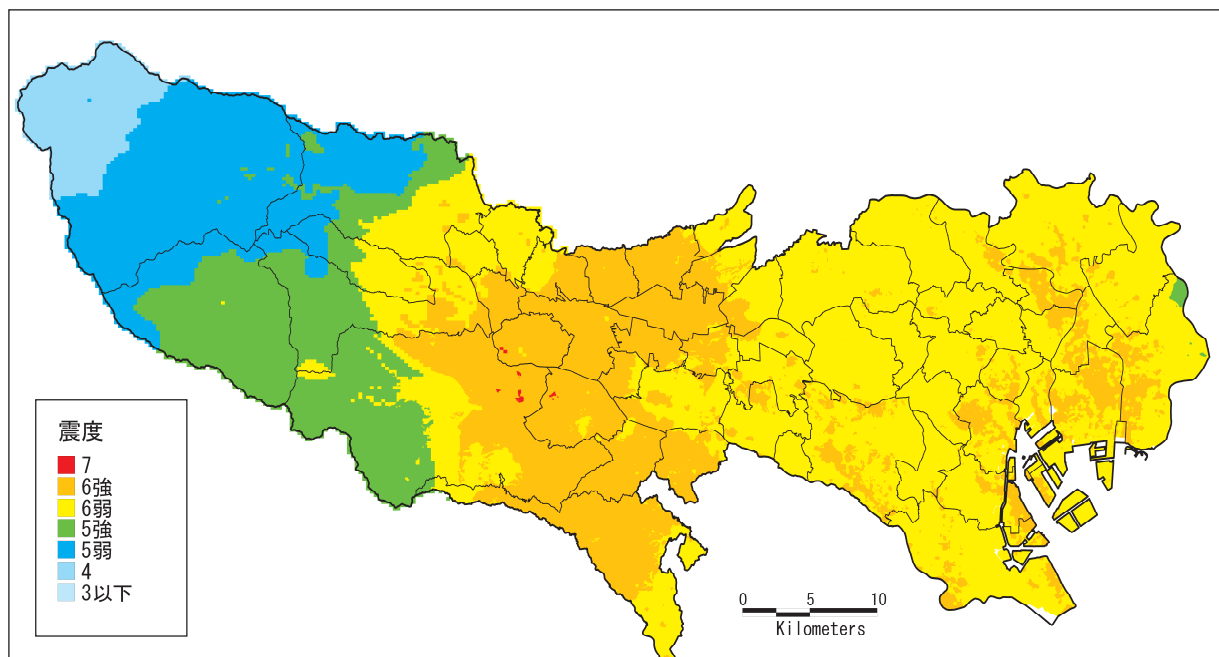
※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

※3 新幹線の被害を除く。

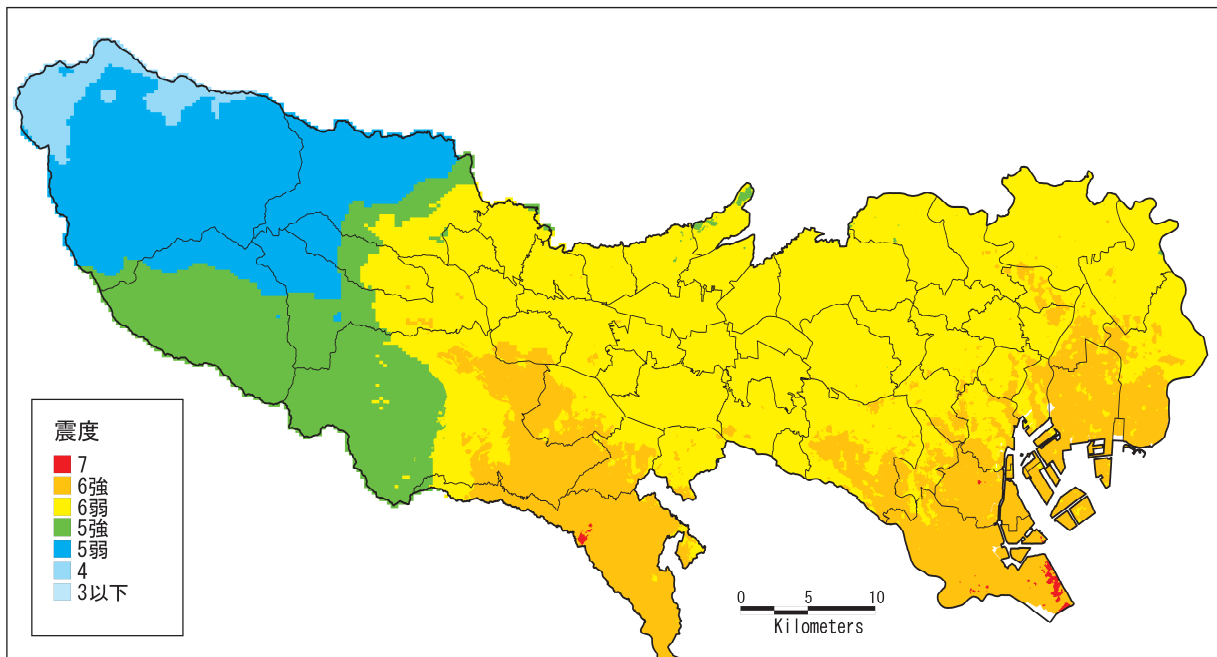
＜東京湾北部地震（M7.3）の地震動分布＞



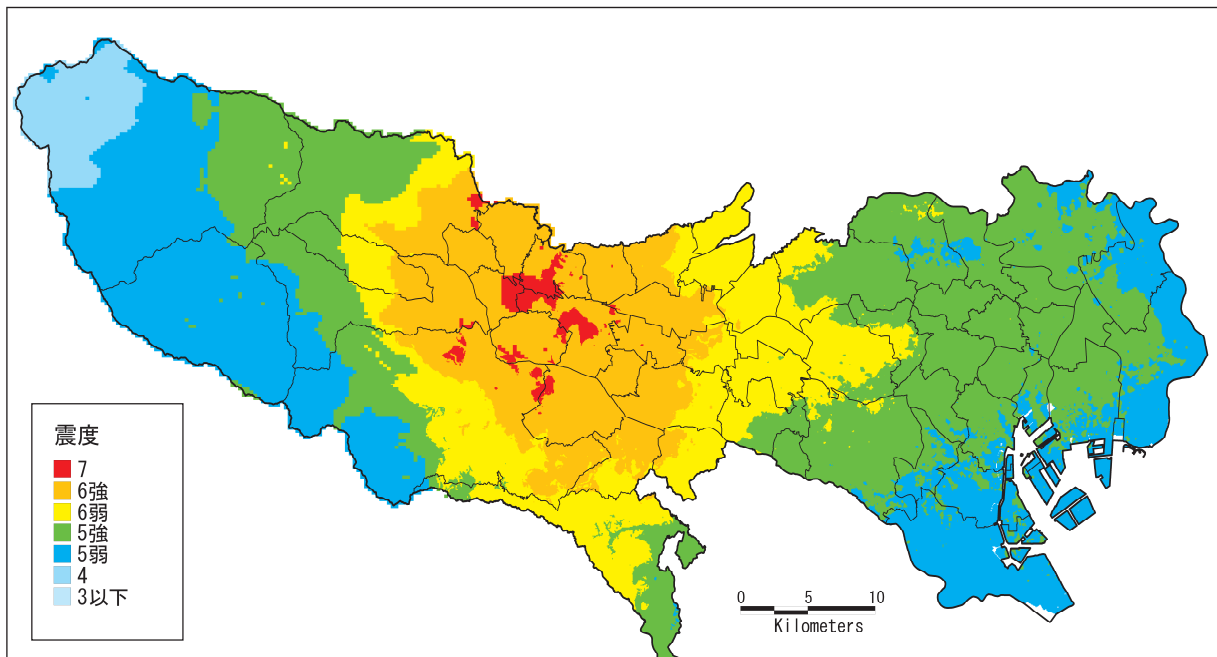
＜多摩直下地震（M7.3）の地震動分布＞



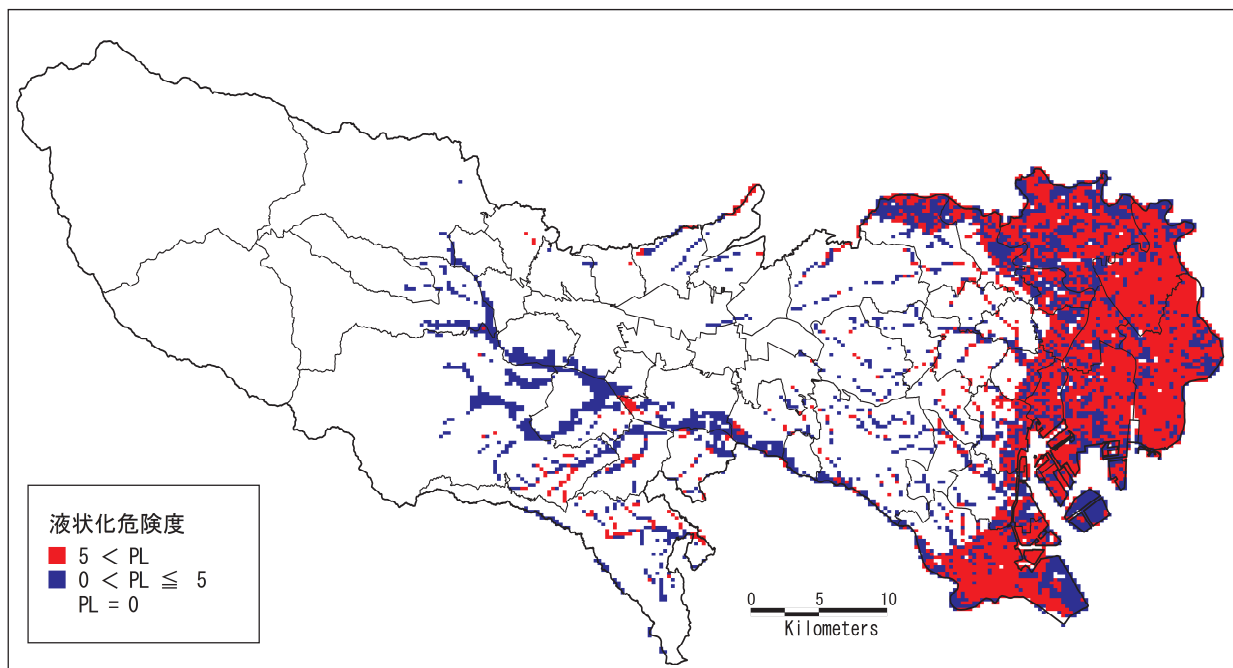
<元禄型関東地震 (M8.2) の地震動分布>



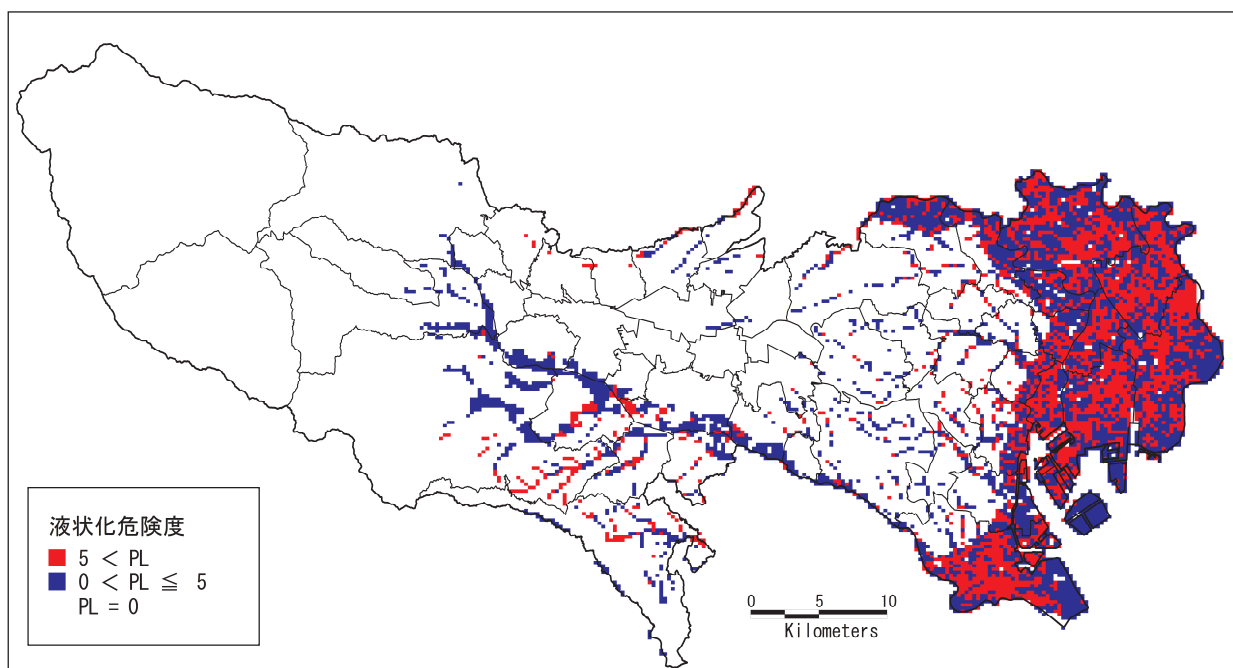
<立川断層帯地震 (M7.4) の地震動分布>



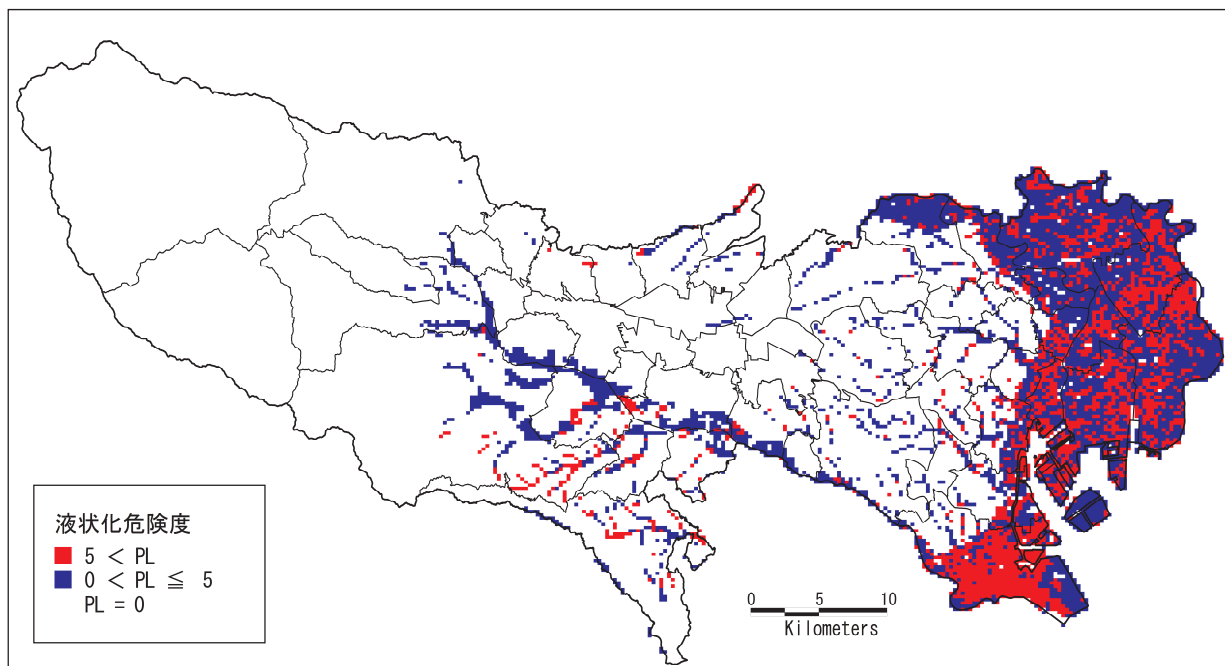
<東京湾北部地震 (M7.3) の液状化危険度分布>



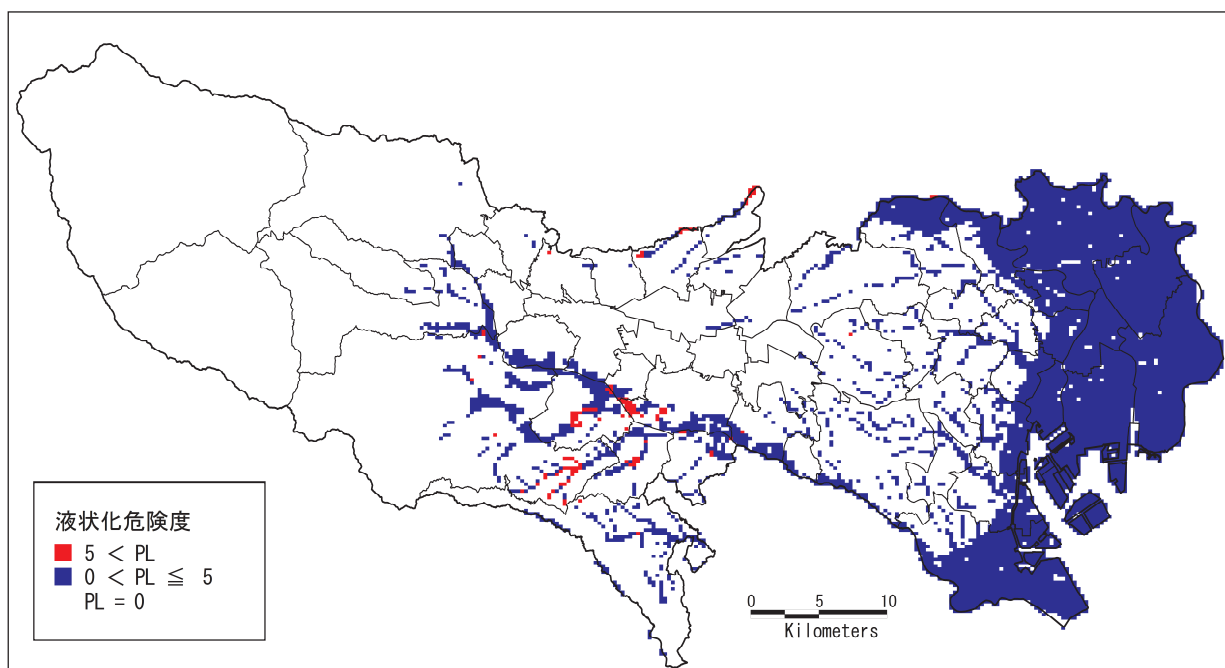
<多摩直下地震 (M7.3) の液状化危険度分布>



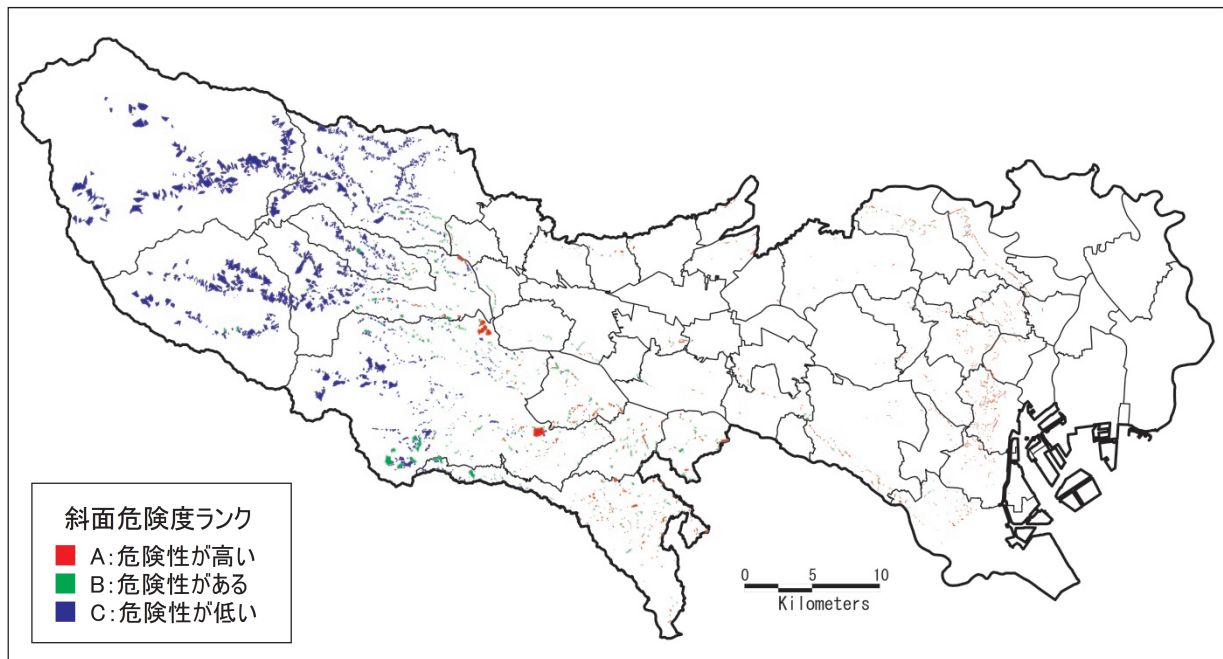
＜元禄型関東地震（M8.2）の液状化危険度分布＞



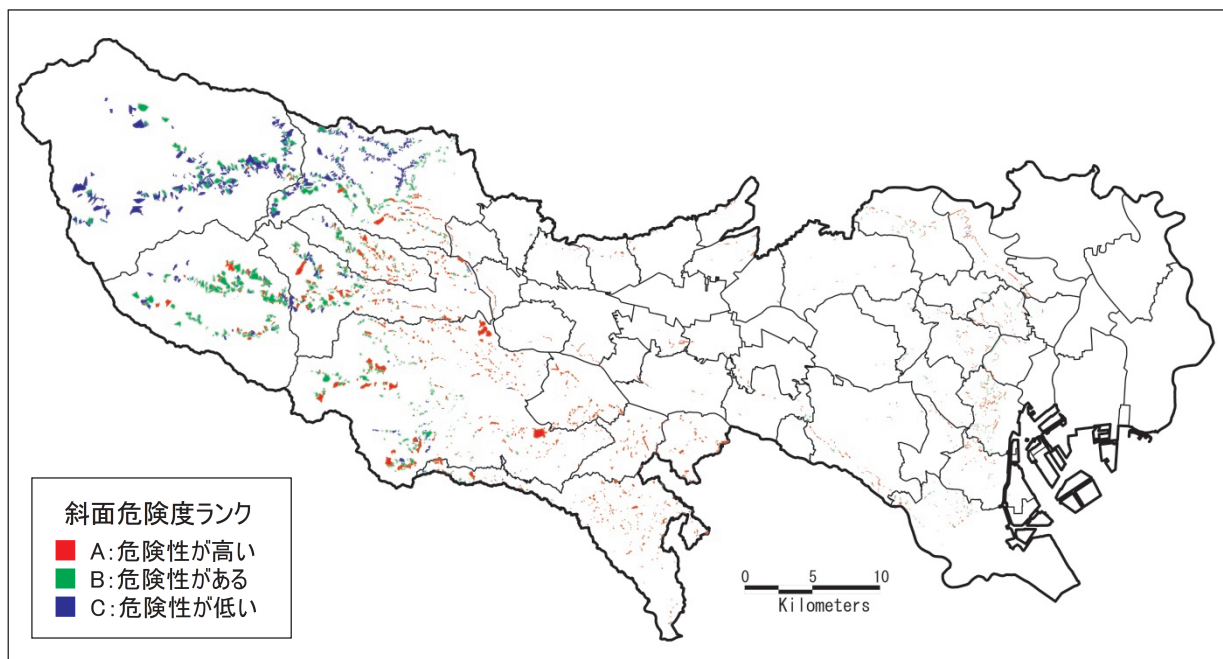
＜立川断層帯地震（M7.4）の液状化危険度分布＞



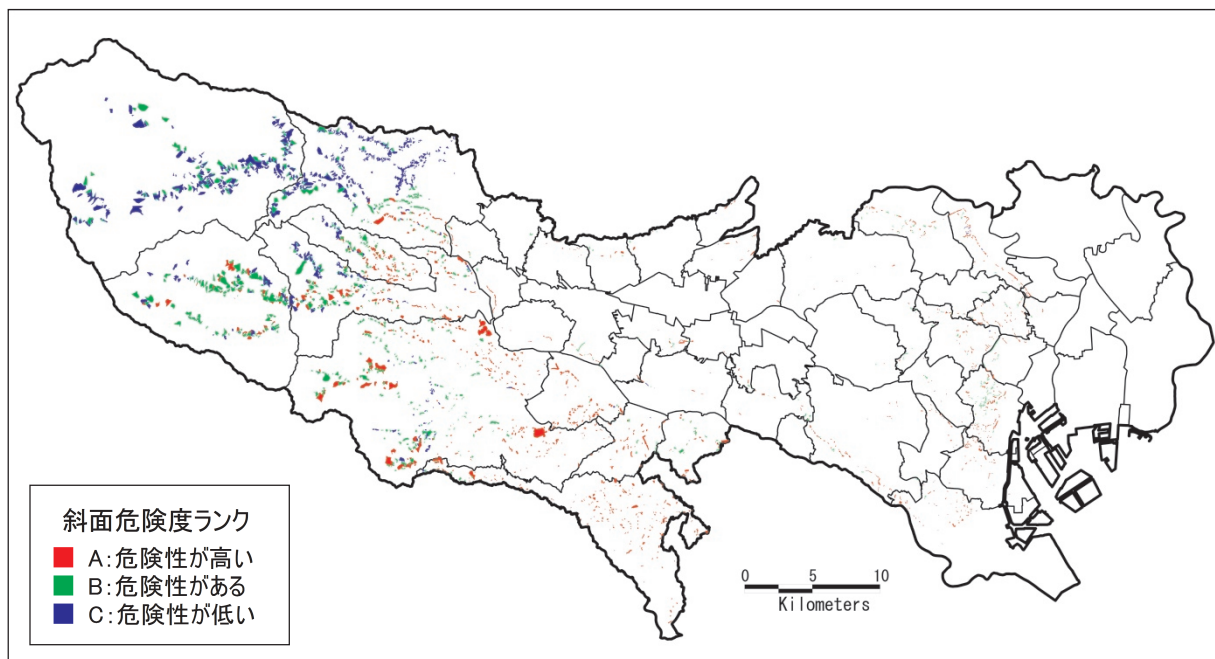
<東京湾北部地震 (M7.3) の急傾斜地崩壊危険箇所>



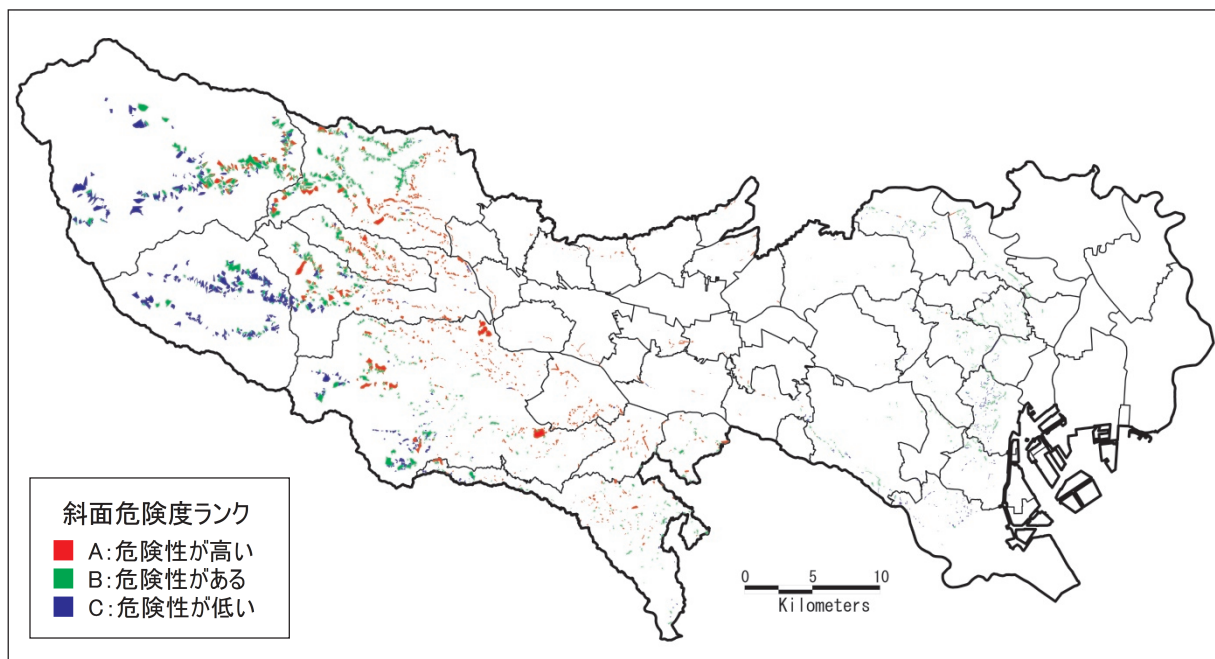
<多摩直下地震 (M7.3) の急傾斜地崩壊危険箇所>



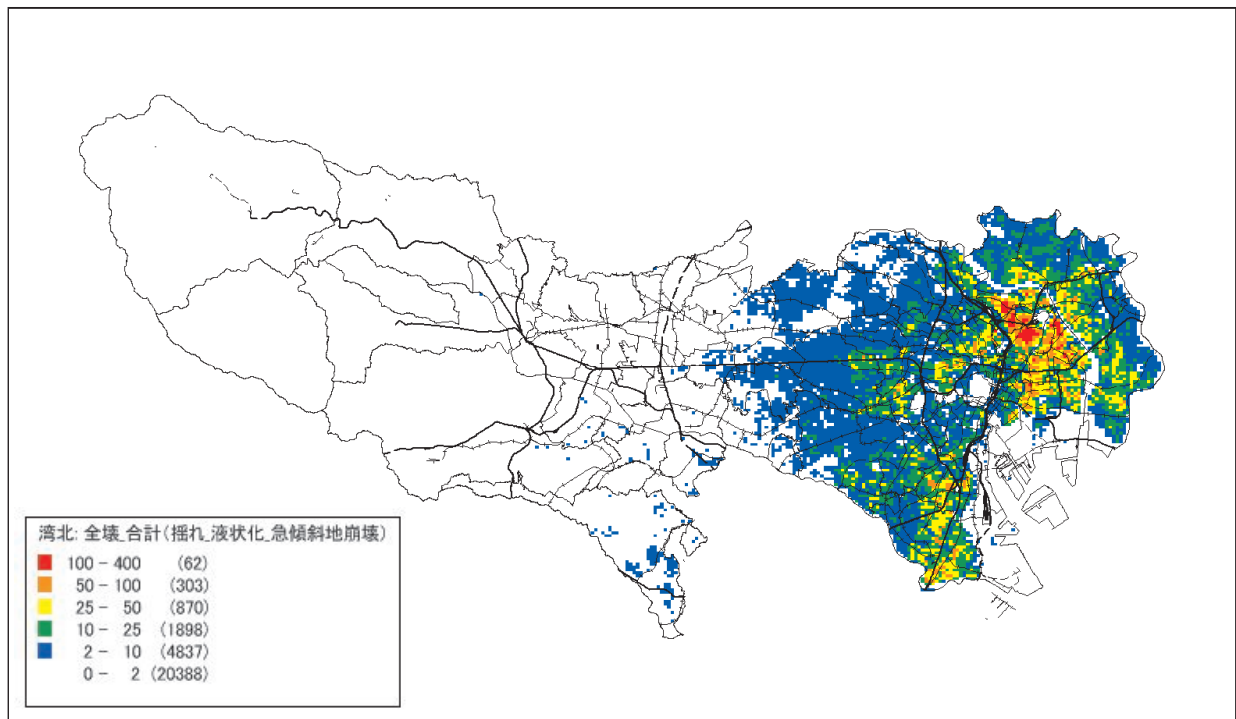
<元禄型関東地震 (M8.2) の急傾斜地崩壊危険箇所>



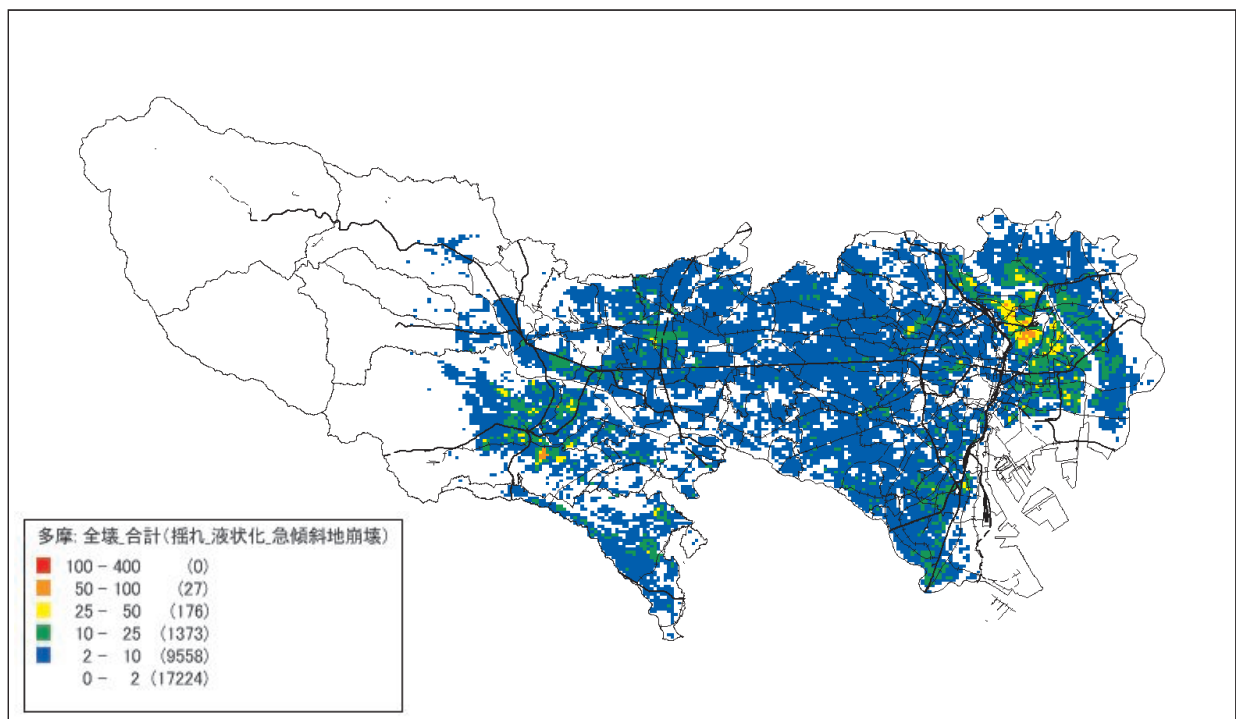
<立川断層帯地震 (M7.4) の急傾斜地崩壊危険箇所>



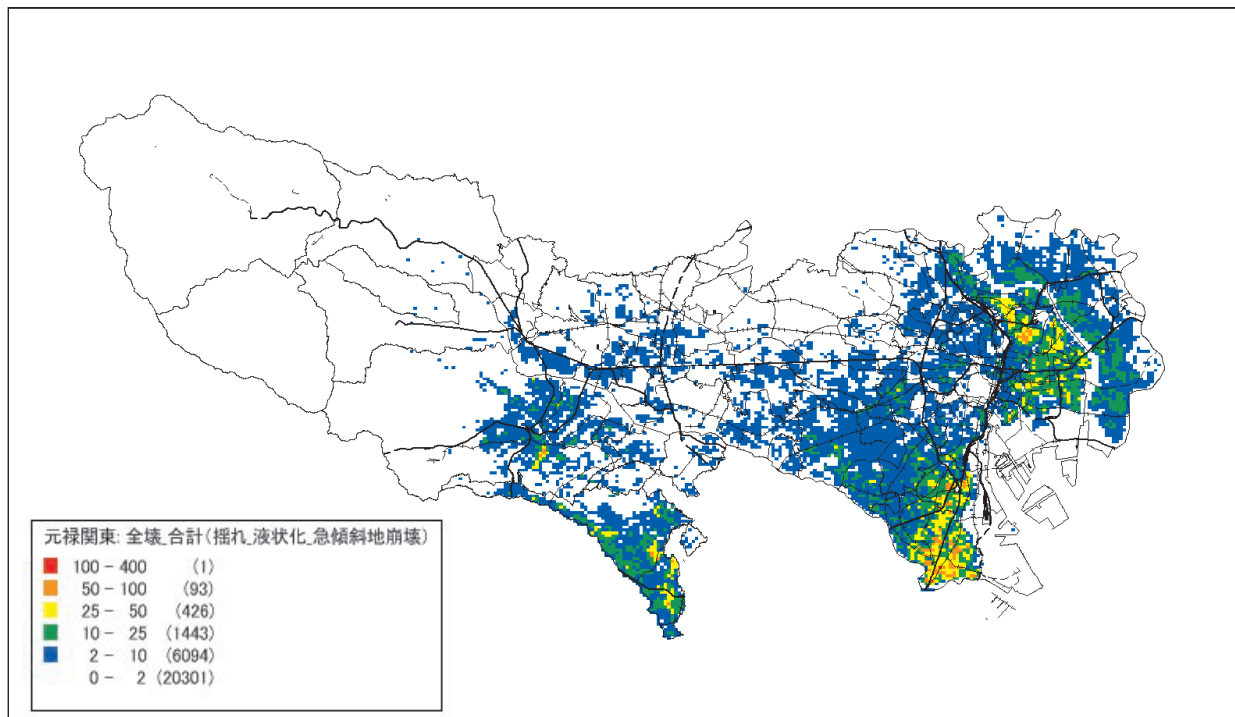
<東京湾北部地震 (M7.3) の全壊建物棟数分布>



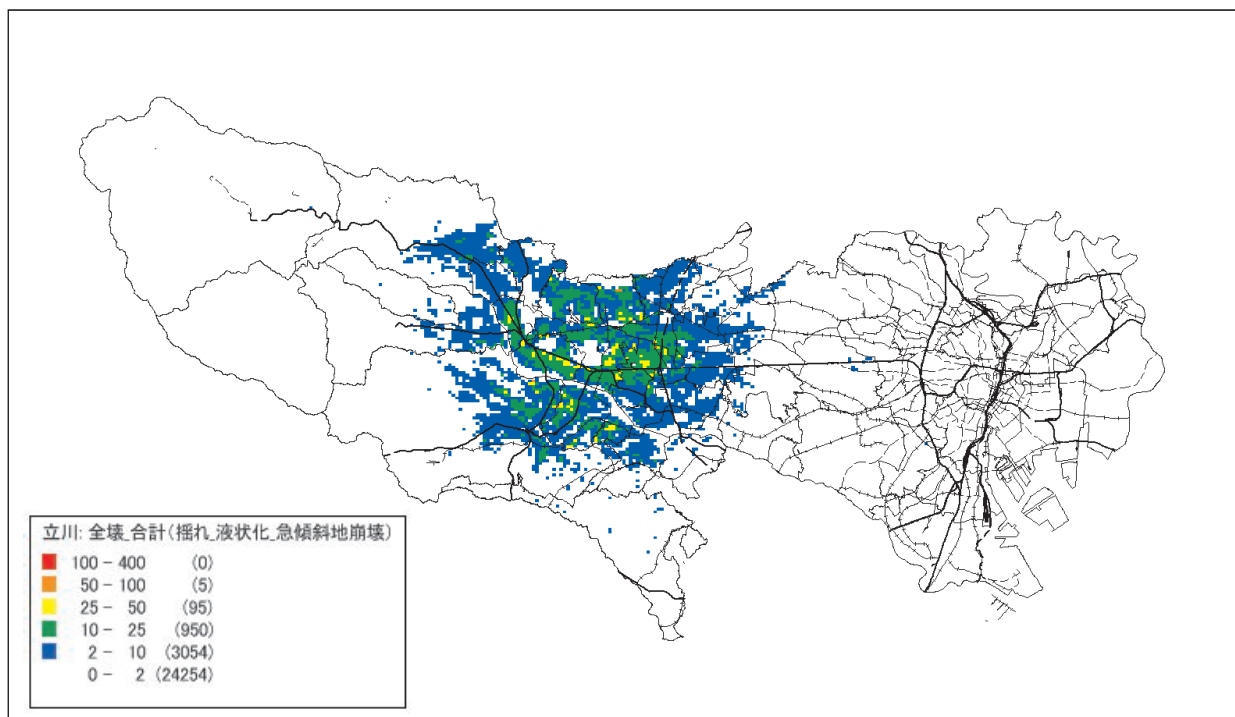
<多摩直下地震 (M7.3) の全壊建物棟数分布>



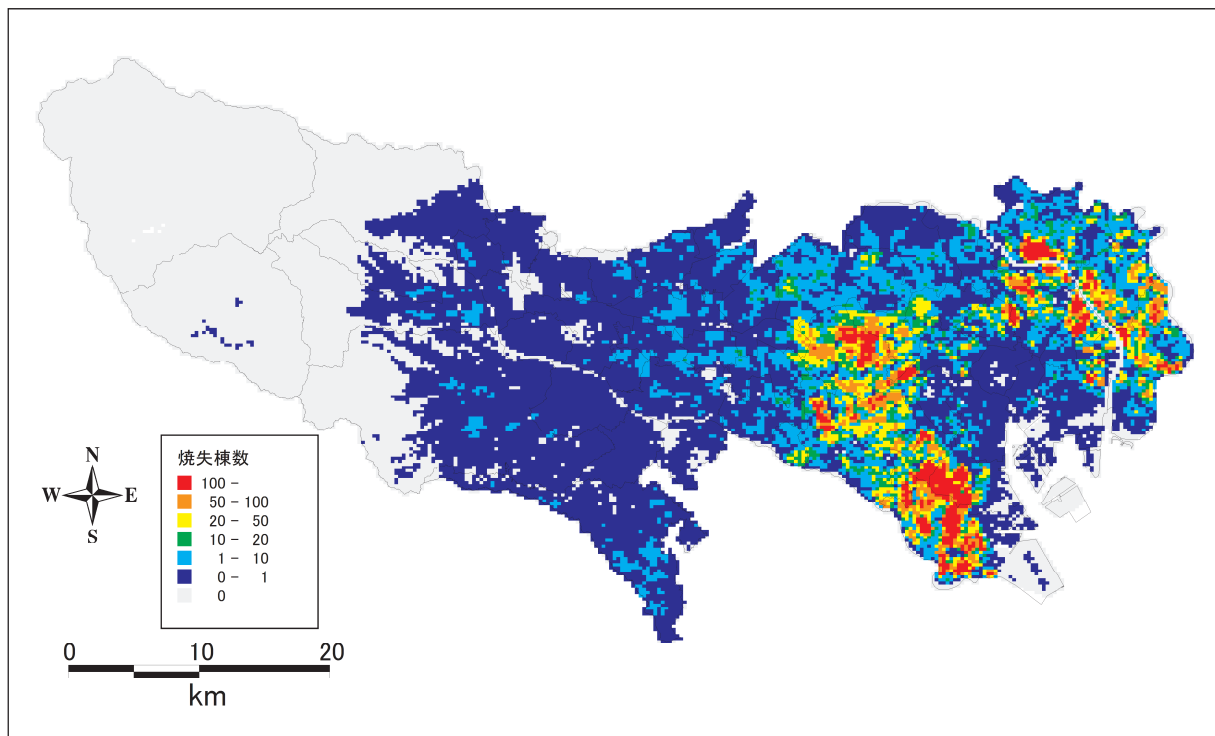
<元禄型関東地震 (M8.2) の全壊建物棟数分布>



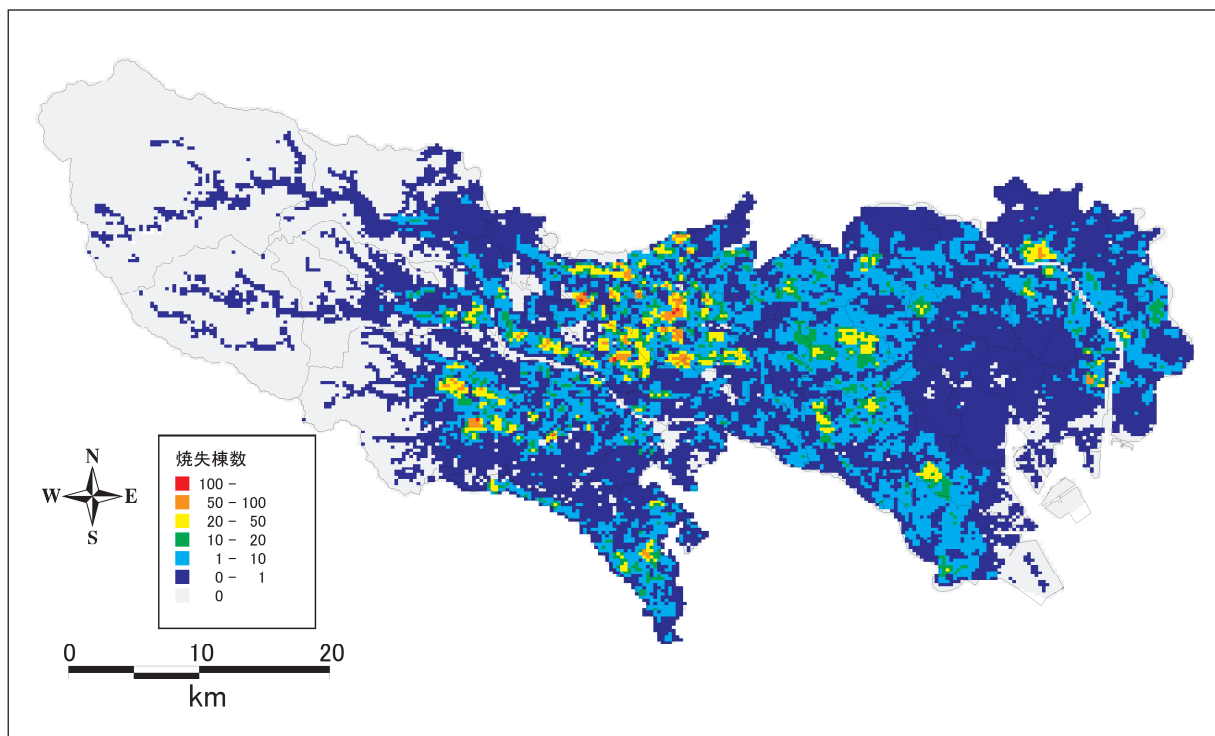
<立川断層帯地震 (M7.4) の全壊建物棟数分布>



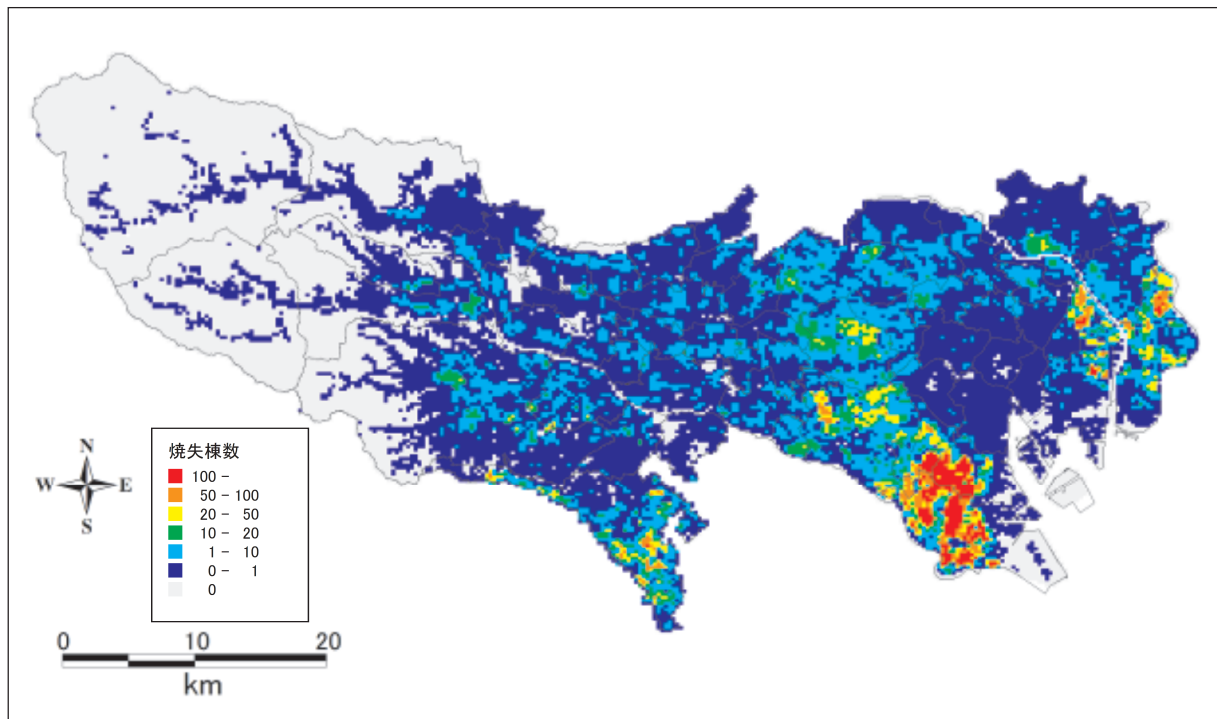
<東京湾北部地震 (M7.3) の焼失建物棟数分布 (冬の夕方18時、風速8m/秒) >



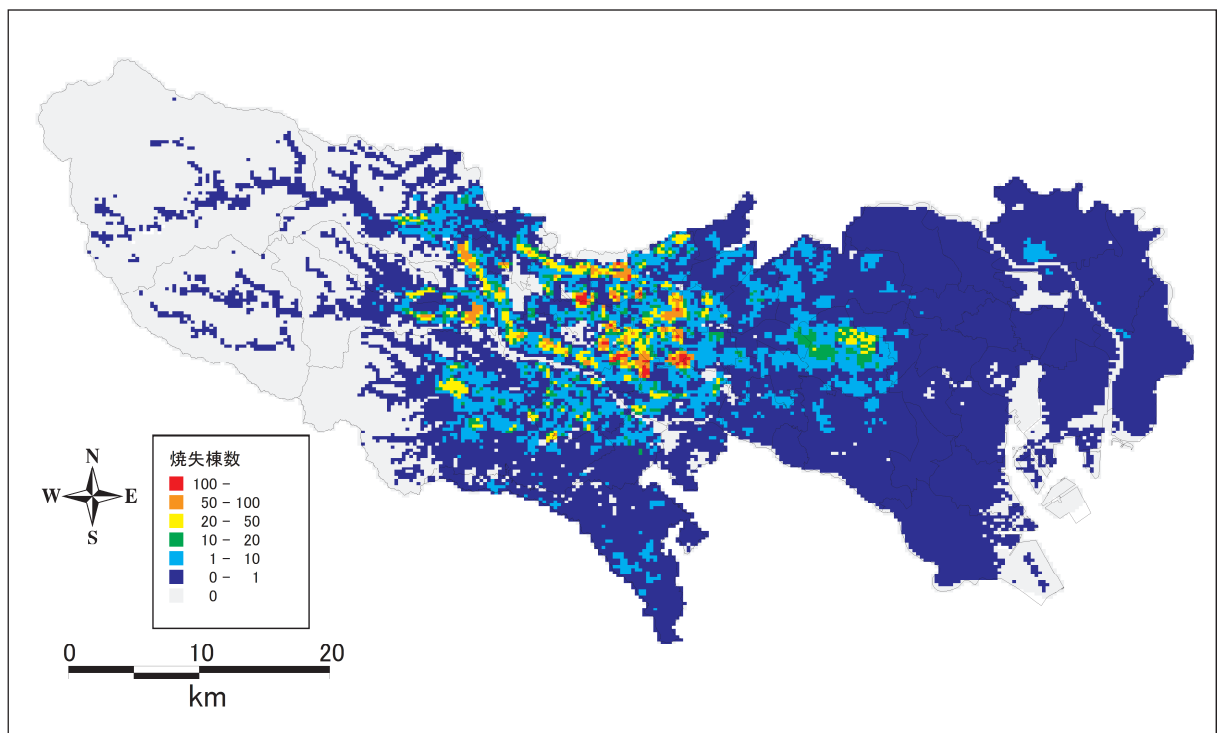
<多摩直下地震 (M7.3) の焼失建物棟数分布 (冬の夕方18時、風速8m/秒) >



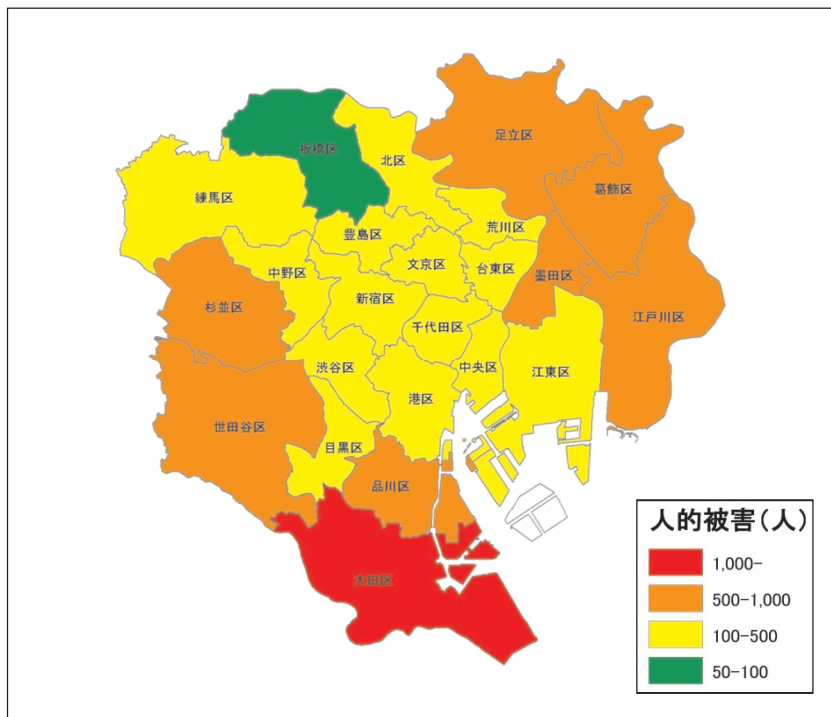
<元禄型関東地震 (M8.2) の焼失建物棟数分布 (冬の夕方18時、風速8m/秒) >



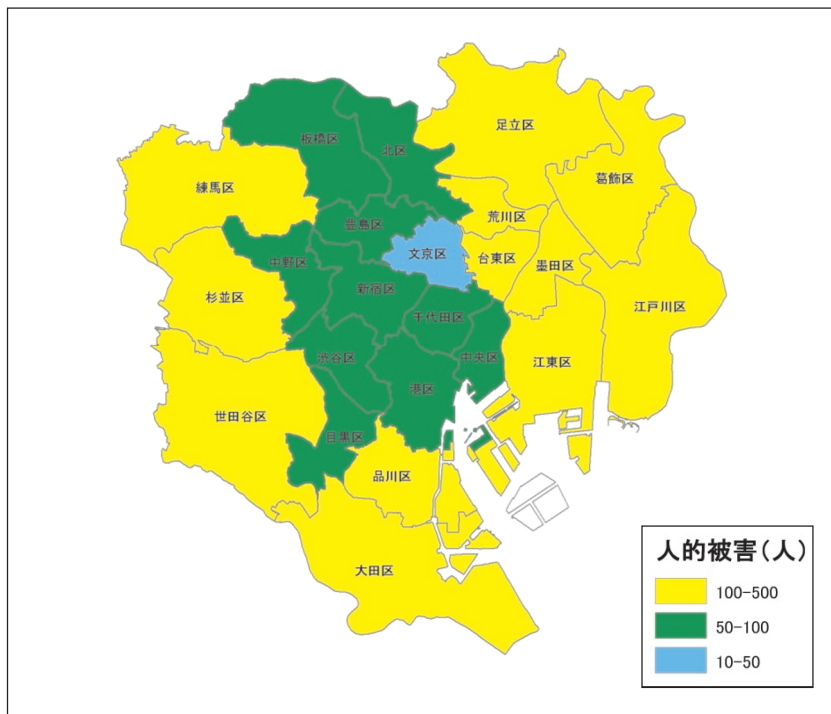
<立川断層帯地震 (M7.4) の焼失建物棟数分布 (冬の夕方18時、風速8m/秒) >



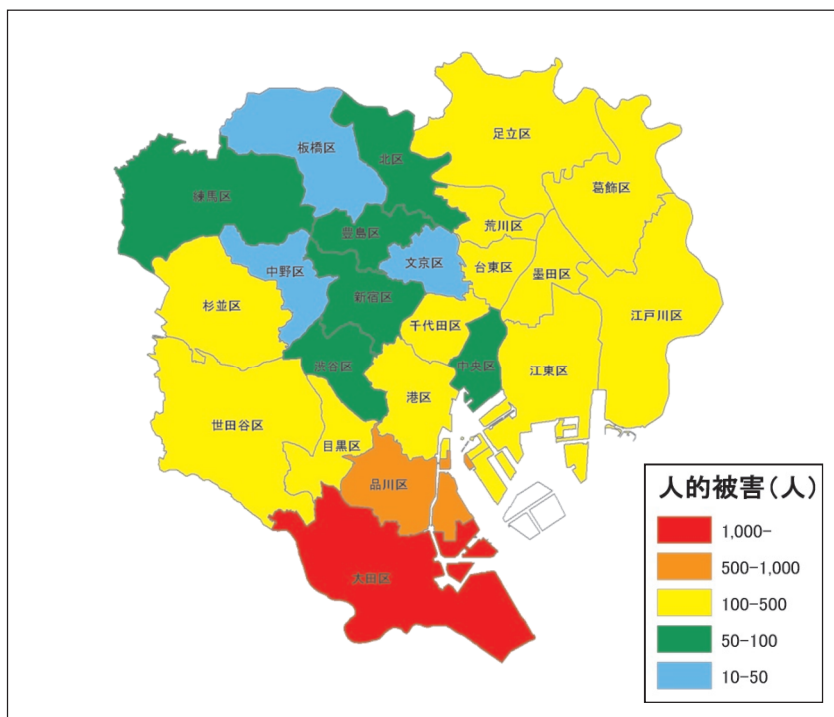
＜東京湾北部地震（M7.3）の人的被害分布（冬の夕方18時、風速8m/秒）＞



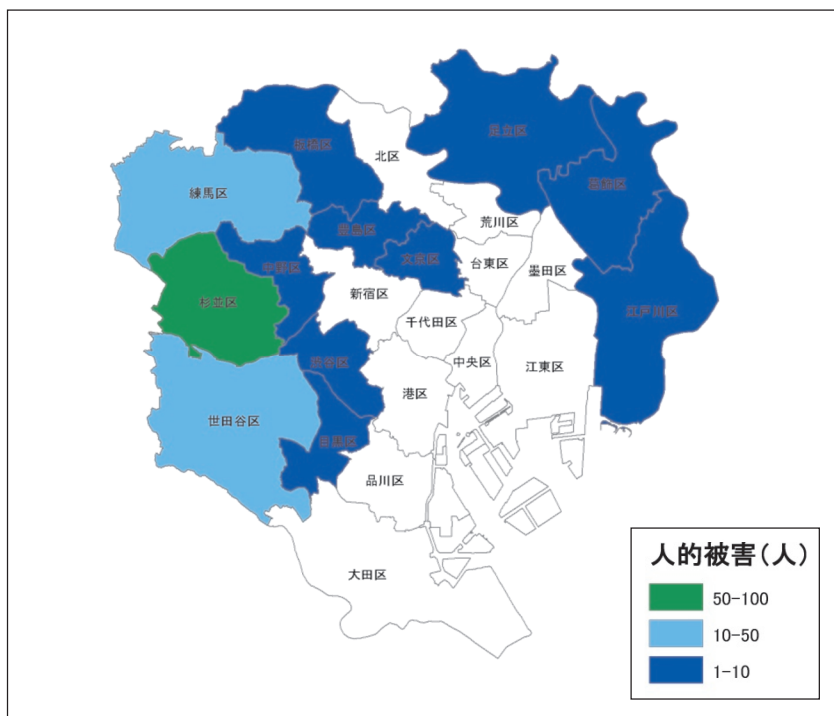
＜多摩直下地震（M7.3）の人的被害分布（冬の夕方18時、風速8m/秒）＞



<元禄型関東地震 (M8.2) の人的被害分布 (冬の夕方18時、風速8m/秒) >



<立川断層帯地震 (M7.4) の人的被害分布 (冬の夕方18時、風速8m/秒) >



第26 「首都直下地震等による東京の被害想定」における文京区の被害想定

＜東京湾北部地震（M7.3）の主な被害＞

条件	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時	
		4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒
震度別面積率	震度5弱以下	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度5強	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度6弱	11.9 %	11.9 %	11.9 %	11.9 %	11.9 %	11.9 %
	震度6強	88.1 %	88.1 %	88.1 %	88.1 %	88.1 %	88.1 %
	震度7	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
人的被害	死者	226 人	226 人	222 人	223 人	253 人	253 人
	ゆれ/液状化/建物被害	216 人	216 人	197 人	197 人	185 人	185 人
	急傾斜地崩壊	4 人	4 人	5 人	5 人	4 人	4 人
	火災	2 人	2 人	16 人	16 人	59 人	59 人
	ブロック塀等	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人
	落下物	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	負傷者	3,920 人	3,920 人	4,547 人	4,547 人	4,214 人	4,217 人
	(内 重傷者)	550 人	550 人	613 人	613 人	607 人	608 人
	ゆれ/液状化/建物被害	3,743 人	3,743 人	4,343 人	4,343 人	3,815 人	3,815 人
	(内 重傷者)	488 人	488 人	543 人	543 人	482 人	482 人
	急傾斜地崩壊	5 人	5 人	7 人	7 人	6 人	6 人
	(内 重傷者)	2 人	2 人	3 人	3 人	3 人	3 人
	火災	7 人	7 人	32 人	32 人	229 人	232 人
	(内 重傷者)	2 人	2 人	9 人	9 人	64 人	65 人
	ブロック塀等	141 人	141 人	141 人	141 人	141 人	141 人
(内 重傷者)	55 人	55 人	55 人	55 人	55 人	55 人	
落下物	24 人	24 人	24 人	24 人	24 人	24 人	
(内 重傷者)	3 人	3 人	3 人	3 人	3 人	3 人	
建物被害	建物全壊	3,602 棟	3,602 棟	3,602 棟	3,602 棟	3,602 棟	3,602 棟
	ゆれ	3,543 棟	3,543 棟	3,543 棟	3,543 棟	3,543 棟	3,543 棟
	木造	3,141 棟	3,141 棟	3,141 棟	3,141 棟	3,141 棟	3,141 棟
	非木造	402 棟	402 棟	402 棟	402 棟	402 棟	402 棟
	液状化	5 棟	5 棟	5 棟	5 棟	5 棟	5 棟
	急傾斜地崩壊	54 棟	54 棟	54 棟	54 棟	54 棟	54 棟
	火災件数	7 件	7 件	13 件	13 件	22 件	22 件
焼失棟数(全壊建物含む)	124 棟	126 棟	504 棟	507 棟	2,415 棟	2,443 棟	
焼失棟数(全壊建物含まず)	114 棟	116 棟	466 棟	469 棟	2,234 棟	2,259 棟	
ライフライン	電力(停電率)	24.7 %	24.7 %	26.0 %	26.0 %	30.1 %	30.2 %
	通信(不通率)	1.3 %	1.3 %	2.6 %	2.6 %	7.5 %	7.6 %
	ガス(供給停止率)	2.3~100.0 %	2.3~100.0 %	2.3~100.0 %	2.3~100.0 %	2.3~100.0 %	2.3~100.0 %
	上水道(断水率)	38.5 %	38.5 %	38.5 %	38.5 %	38.5 %	38.5 %
	下水道(管さよ被害率)	29.6 %	29.6 %	29.6 %	29.6 %	29.6 %	29.6 %
その他被害	避難者発生数	52,895 人	52,902 人	54,366 人	54,378 人	61,758 人	61,865 人
	避難所生活者数	34,382 人	34,386 人	35,338 人	35,346 人	40,143 人	40,213 人
	帰宅困難者数	- 人	- 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人
	エレベータ停止台数	254 台	254 台	256 台	256 台	266 台	267 台
	災害時要援護者死者数	102 人	102 人	57 人	57 人	81 人	81 人
	自力脱出困難者発生数	1,605 人	1,605 人	1,795 人	1,795 人	1,592 人	1,592 人
	震災廃棄物	102 万t	102 万t	103 万t	103 万t	107 万t	107 万t

※1 小数点以下の四捨五入により、合計値は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

<多摩直下地震（M7.3）の主な被害>

条件	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時	
		4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒
震度別面積率	震度5弱以下	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度5強	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度6弱	99.5 %	99.5 %	99.5 %	99.5 %	99.5 %	99.5 %
	震度6強	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %
	震度7	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
人的被害	死者	42 人	42 人	41 人	41 人	40 人	39 人
	ゆれ/液状化/建物被害	36 人	36 人	33 人	33 人	31 人	31 人
	急傾斜地崩壊	3 人	3 人	4 人	4 人	3 人	3 人
	火災	0 人	0 人	1 人	1 人	3 人	2 人
	ブロック塀等	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人
	落下物	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	負傷者	1,534 人	1,534 人	1,684 人	1,684 人	1,528 人	1,511 人
	(内 重傷者)	118 人	118 人	133 人	133 人	126 人	121 人
	ゆれ/液状化/建物被害	1,442 人	1,442 人	1,587 人	1,587 人	1,414 人	1,414 人
	(内 重傷者)	83 人	83 人	96 人	96 人	84 人	84 人
	急傾斜地崩壊	4 人	4 人	5 人	5 人	4 人	4 人
	(内 重傷者)	2 人	2 人	3 人	3 人	2 人	2 人
	火災	1 人	1 人	4 人	4 人	22 人	6 人
	(内 重傷者)	0 人	0 人	1 人	1 人	6 人	2 人
	ブロック塀等	83 人	83 人	83 人	83 人	83 人	83 人
(内 重傷者)	32 人	32 人	32 人	32 人	32 人	32 人	
落下物	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人	
(内 重傷者)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
建物被害	建物全壊	649 棟	649 棟	649 棟	649 棟	649 棟	649 棟
	ゆれ	603 棟	603 棟	603 棟	603 棟	603 棟	603 棟
	木造	521 棟	521 棟	521 棟	521 棟	521 棟	521 棟
	非木造	81 棟	81 棟	81 棟	81 棟	81 棟	81 棟
	液状化	4 棟	4 棟	4 棟	4 棟	4 棟	4 棟
	急傾斜地崩壊	42 棟	42 棟	42 棟	42 棟	42 棟	42 棟
	火災件数	1 件	1 件	2 件	2 件	4 件	4 件
	焼失棟数(全壊建物含む)	23 棟	23 棟	37 棟	38 棟	71 棟	73 棟
	焼失棟数(全壊建物含まず)	23 棟	23 棟	37 棟	38 棟	71 棟	73 棟
	ライフライン	電力(停電率)	4.8 %	4.8 %	4.9 %	4.9 %	5.0 %
通信(不通率)		0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.4 %	0.4 %
ガス(供給停止率)		0.0~2.3 %	0.0~100.0 %	0.0~2.3 %	0.0~100.0 %	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %
上水道(断水率)		21.4 %	37.8 %	21.4 %	37.8 %	21.4 %	21.4 %
下水道(管きよ被害率)		24.8 %	24.7 %	24.8 %	24.7 %	24.8 %	24.8 %
その他被害	避難者発生数	25,479 人	25,481 人	25,539 人	25,543 人	25,678 人	25,687 人
	避難所生活者数	16,561 人	16,563 人	16,600 人	16,603 人	16,691 人	16,696 人
	帰宅困難者数	- 人	- 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人
	エレベータ停止台数	134 台	134 台	134 台	134 台	134 台	134 台
	災害時要援護者死者数	19 人	19 人	11 人	11 人	13 人	13 人
	自力脱出困難者発生数	273 人	273 人	318 人	318 人	279 人	279 人
震災廃棄物	37 万t	37 万t	37 万t	37 万t	37 万t	37 万t	

※小数点以下の四捨五入により、合計値は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

資料編

2 被害想定関係

<元禄型関東地震 (M8.2) の主な被害>

条件	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時	
		4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒
震度別面積率	震度5弱以下	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度5強	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度6弱	99.7 %	99.7 %	99.7 %	99.7 %	99.7 %	99.7 %
	震度6強	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.3 %
	震度7	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
人的被害	死者	47 人	47 人	46 人	46 人	43 人	43 人
	ゆれ/液状化/建物被害	41 人	41 人	37 人	37 人	35 人	35 人
	急傾斜地崩壊	3 人	3 人	4 人	4 人	3 人	3 人
	火災	0 人	0 人	1 人	1 人	2 人	2 人
	ブロック塀等	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人
	落下物	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	負傷者	1,676 人	1,676 人	1,828 人	1,828 人	1,643 人	1,643 人
	(内 重傷者)	130 人	130 人	145 人	145 人	132 人	132 人
	ゆれ/液状化/建物被害	1,581 人	1,581 人	1,729 人	1,729 人	1,543 人	1,543 人
	(内 重傷者)	94 人	94 人	107 人	107 人	95 人	95 人
	急傾斜地崩壊	4 人	4 人	5 人	5 人	4 人	4 人
	(内 重傷者)	2 人	2 人	3 人	3 人	2 人	2 人
	火災	1 人	1 人	4 人	4 人	6 人	6 人
	(内 重傷者)	0 人	0 人	1 人	1 人	2 人	2 人
ブロック塀等	85 人	85 人	85 人	85 人	85 人	85 人	
(内 重傷者)	33 人	33 人	33 人	33 人	33 人	33 人	
落下物	5 人	5 人	5 人	5 人	5 人	5 人	
(内 重傷者)	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	
建物被害	建物全壊	726 棟	726 棟	726 棟	726 棟	726 棟	726 棟
	ゆれ	681 棟	681 棟	681 棟	681 棟	681 棟	681 棟
	木造	593 棟	593 棟	593 棟	593 棟	593 棟	593 棟
	非木造	88 棟	88 棟	88 棟	88 棟	88 棟	88 棟
	液状化	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟
	急傾斜地崩壊	42 棟	42 棟	42 棟	42 棟	42 棟	42 棟
	火災件数	1 件	1 件	2 件	2 件	4 件	4 件
	焼失棟数(全壊建物含む)	25 棟	25 棟	39 棟	40 棟	73 棟	75 棟
	焼失棟数(全壊建物含まず)	24 棟	25 棟	39 棟	40 棟	72 棟	74 棟
ライフライン	電力(停電率)	5.5 %	5.5 %	5.6 %	5.6 %	5.7 %	5.7 %
	通信(不通率)	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.3 %	0.4 %	0.4 %
	ガス(供給停止率)	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %	0.0~2.3 %
	上水道(断水率)	37.2 %	37.2 %	37.2 %	37.2 %	37.2 %	37.2 %
	下水道(管きょ被害率)	24.7 %	24.7 %	24.7 %	24.7 %	24.7 %	24.7 %
その他被害	避難者発生数	35,709 人	35,711 人	35,766 人	35,770 人	35,898 人	35,906 人
	避難所生活者数	23,211 人	23,212 人	23,248 人	23,250 人	23,334 人	23,339 人
	帰宅困難者数	- 人	- 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人
	エレベータ停止台数	136 台	136 台	137 台	137 台	137 台	137 台
	災害時要援護者死者数	21 人	21 人	11 人	11 人	14 人	14 人
	自力脱出困難者発生数	308 人	308 人	355 人	355 人	313 人	313 人
	震災廃棄物	39 万t	39 万t	39 万t	39 万t	39 万t	39 万t

※小数点以下の四捨五入により、合計値は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

<立川断層帯地震（M7.4）の主な被害>

条件	時期及び時刻	冬の朝5時		冬の昼12時		冬の夕方18時	
		4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒	4m/秒	8m/秒
震度別面積率	震度5弱以下	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度5強	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %	100.0 %
	震度6弱	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度6強	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	震度7	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
人的被害	死者	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人
	ゆれ/液状化/建物被害	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	急傾斜地崩壊	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	火災	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	ブロック塀等	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人
	落下物	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	負傷者	75 人	75 人	92 人	92 人	82 人	82 人
	(内 重傷者)	10 人	10 人	10 人	10 人	10 人	10 人
	ゆれ/液状化/建物被害	50 人	50 人	67 人	67 人	57 人	57 人
	(内 重傷者)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	急傾斜地崩壊	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	(内 重傷者)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	火災	0 人	0 人	1 人	1 人	1 人	1 人
(内 重傷者)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
ブロック塀等	24 人	24 人	24 人	24 人	24 人	24 人	
(内 重傷者)	10 人	10 人	10 人	10 人	10 人	10 人	
落下物	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
(内 重傷者)	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
建物被害	建物全壊	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟
	ゆれ	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟
	木造	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟
	非木造	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟
	液状化	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟	0 棟
	急傾斜地崩壊	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟	3 棟
	火災件数	0 件	0 件	0 件	0 件	1 件	1 件
	焼失棟数(全壊建物含む)	1 棟	1 棟	1 棟	1 棟	3 棟	3 棟
焼失棟数(全壊建物含まず)	1 棟	1 棟	1 棟	1 棟	3 棟	3 棟	
ライフライン	電力(停電率)	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	通信(不通率)	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %	0.0 %
	ガス(供給停止率)	0.0~0.0 %	0.0~0.0 %	0.0~0.0 %	0.0~0.0 %	0.0~0.0 %	0.0~0.0 %
	上水道(断水率)	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %	0.5 %
	下水道(管きょ被害率)	19.6 %	19.6 %	19.6 %	19.6 %	19.6 %	19.6 %
その他被害	避難者発生数	742 人	742 人	745 人	745 人	752 人	753 人
	避難所生活者数	482 人	482 人	484 人	484 人	489 人	489 人
	帰宅困難者数	- 人	- 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人	131,632 人
	エレベータ停止台数	62 台	62 台	62 台	62 台	62 台	62 台
	災害時要援護者死者数	1 人	1 人	0 人	0 人	1 人	1 人
	自力脱出困難者発生数	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
	震災廃棄物	2 万t	2 万t	2 万t	2 万t	2 万t	2 万t

※小数点以下の四捨五入により、合計値は合わないことがある。

※2 ゆれ液状化等による建物全壊と地震火災の重複を除去しているため、原因別の被害の合算値とは一致しない。

第27 文京区地域危険度一覧表

(平成30年10月1日現在)

町名	町丁目	建物倒壊 危険度	火災 危険度	災害時活動 困難度	総合 危険度
大塚	一丁目	1	1	3	1
	二丁目	1	1	3	2
	三丁目	1	1	1	1
	四丁目	3	3	2	3
	五丁目	2	2	3	3
	六丁目	3	4	4	4
音羽	一丁目	2	1	2	2
	二丁目	2	1	2	2
春日	一丁目	1	1	1	1
	二丁目	1	1	2	2
小石川	一丁目	2	1	1	2
	二丁目	2	2	2	2
	三丁目	2	2	3	3
	四丁目	1	1	2	2
	五丁目	2	1	1	1
後楽	一丁目	1	1	1	1
	二丁目	2	2	1	2
小日向	一丁目	2	1	4	2
	二丁目	2	2	4	3
	三丁目	3	2	5	4
	四丁目	2	1	2	2
水道	一丁目	2	1	2	2
	二丁目	3	2	1	2
関口	一丁目	2	1	1	2
	二丁目	1	1	3	1
	三丁目	1	1	2	1
千石	一丁目	3	3	3	3
	二丁目	2	2	3	3
	三丁目	2	2	2	2
	四丁目	3	3	1	2
千駄木	一丁目	2	3	3	3
	二丁目	3	3	3	4
	三丁目	3	3	2	3
	四丁目	3	3	1	2
	五丁目	3	4	3	4
西片	一丁目	2	1	2	2
	二丁目	2	2	3	3
根津	一丁目	2	2	2	2
	二丁目	4	4	2	4
白山	一丁目	3	2	2	3
	二丁目	2	2	2	3
	三丁目	3	2	3	3
	四丁目	2	3	4	3
	五丁目	2	1	2	2

町名	町丁目	建物倒壊危険度	火災危険度	災害時活動困難度	総合危険度
本駒込	一丁目	2	2	2	3
	二丁目	2	2	3	3
	三丁目	2	2	2	3
	四丁目	2	2	1	1
	五丁目	2	2	1	1
	六丁目	1	1	1	1
本郷	一丁目	1	1	1	1
	二丁目	2	1	1	1
	三丁目	1	1	1	1
	四丁目	2	2	1	2
	五丁目	2	2	2	3
	六丁目	2	2	2	3
	七丁目	1	1	2	1
向丘	一丁目	2	2	2	3
	二丁目	2	2	2	2
目白台	一丁目	1	2	3	2
	二丁目	2	3	2	2
	三丁目	2	2	3	3
弥生	一丁目	1	2	1	1
	二丁目	1	1	2	2
湯島	一丁目	1	1	1	1
	二丁目	2	1	1	1
	三丁目	2	1	1	1
	四丁目	1	1	2	2

<建物倒壊危険度>

地震の揺れによって建物が壊れたり傾いたりする危険性の度合いを測定したものである。
建物倒壊危険度は、地域の建物の種別と地盤分類により測定している。

<火災危険度>

地震が起こると、地震の揺れで発生した火災の延焼により、広い地域で被害を受ける危険性がある。その危険性の度合いを測定したものである。

火災危険度は、出火の危険性と延焼の危険性をもとに測定している。

<災害時活動困難度>

災害時の活動のしやすさ（困難さ）を、地域の道路網の稠密さや広い道路の多さなど、道路基盤の整備状況から評価したものである。

<総合危険度>

地震の危険性を分かりやすく示すために、地震の揺れによる建物倒壊や火災の危険性を1つの指標にまとめたものである。

第28 土砂災害警戒区域及び特別警戒区域一覧表

(平成30年10月1日現在)

区域の所在地		土砂災害の発生原因となる自然災害の種類	土砂災害警戒区域	土砂災害特別警戒区域	備考
文京区	大塚5丁目	急傾斜地の崩壊	○	○	
			○	○	
	大塚2丁目		○	×	所在地の一部は、音羽二丁目。
			○	○	所在地の一部は、大塚一丁目・音羽一丁目・音羽二丁目。
	大塚1丁目		○	○	所在地の一部は、大塚二丁目。
	目白台1丁目		○	○	
	関口2丁目		○	○	
			○	○	
	音羽1丁目		○	○	
	小日向1丁目		○	○	所在地の一部は、春日二丁目。
	千駄木3丁目		○	×	
	弥生2丁目		○	×	所在地の一部は、弥生一丁目。
	湯島3丁目		○	○	
	本郷1丁目		○	×	

※ ○印は区域が存在することを表す。×印は区域が存在しないことを表す。

※ 詳細については、第34 文京区土砂災害ハザードマップを参照

第29 急傾斜地崩壊危険箇所一覧表

(平成30年10月1日現在)

<自然斜面> (12か所)

番号	がけの位置	延長 (m)	急傾斜度 (度)	高さ (m)
1	大塚 5-40	90	50	7
2	〃 5-20	95	45	7
3	目白台 1-18	48	30	6
4	〃 1-20	83	35	11
5	関口 2-10	210	45	10
6	春日 2-8	75	45	6
7	白山 2-3	135	45	8
8	〃 5-7	276	35	5
9	西片 2-7	71	45	6
10	千駄木 1-11	194	35	8
11	弥生 2-20	174	45	8
12	〃 2-11	144	55	12

<人工斜面> (36か所)

番号	がけの位置	延長 (m)	急傾斜度 (度)	高さ (m)
1	西片 2-14	132	85	7
2	小日向 2-17	112	60	13
3	目白台 1-8	107	85	6
4	〃 3-26	41	80	7
5	関口 2-1	378	30	19
6	大塚 1-10	228	80	6
7	〃 2-3	129	70	11
8	〃 5-16	152	90	6
9	音羽 1-10	57	85	5
10	〃 1-6	132	80	6
11	小日向 2-22	99	85	7
12	〃 2-16	78	80	6
13	春日 1-9	137	85	7
14	〃 2-4	203	85	6
15	〃 2-21	117	85	7
16	〃 2-16	75	50	10
17	千石 2-16	261	80	10
18	小石川 2-19	81	60	10
19	〃 3-17	119	45	7
20	白山 1-34	216	85	6
21	〃 2-19~20	125	85	8
22	〃 5-24	125	85	5
23	本郷 1-1~3	113	85	6
24	〃 1-5	123	85	8
25	〃 1-33	176	85	7

番号	がけの位置	延長 (m)	急傾斜度 (度)	高さ (m)
26	本郷 6-12	110	85	6
27	西片 1-13~14	189	60	10
28	千駄木 2-19	201	85	8
29	〃 3-4	95	30	6
30	〃 3-11	113	85	8
31	湯島 3-5	189	80	8
32	〃 3-19	134	85	8
33	〃 3-28	41	85	5
34	春日 2-13	92	80	7
35	千駄木 3-2	39	80	5
36	大塚 一丁目	110	42	8

※危険箇所とは下記の条件（国土交通省基準）を満たす箇所を網羅的にリストアップしたものである。

- ①がけ地の傾斜度が30度以上であること。
- ②がけ地の高さが5m以上であること。
- ③周辺に人家が5戸以上または公共建物があること。

第30 東京都水防計画に基づく水防上注意を要する箇所

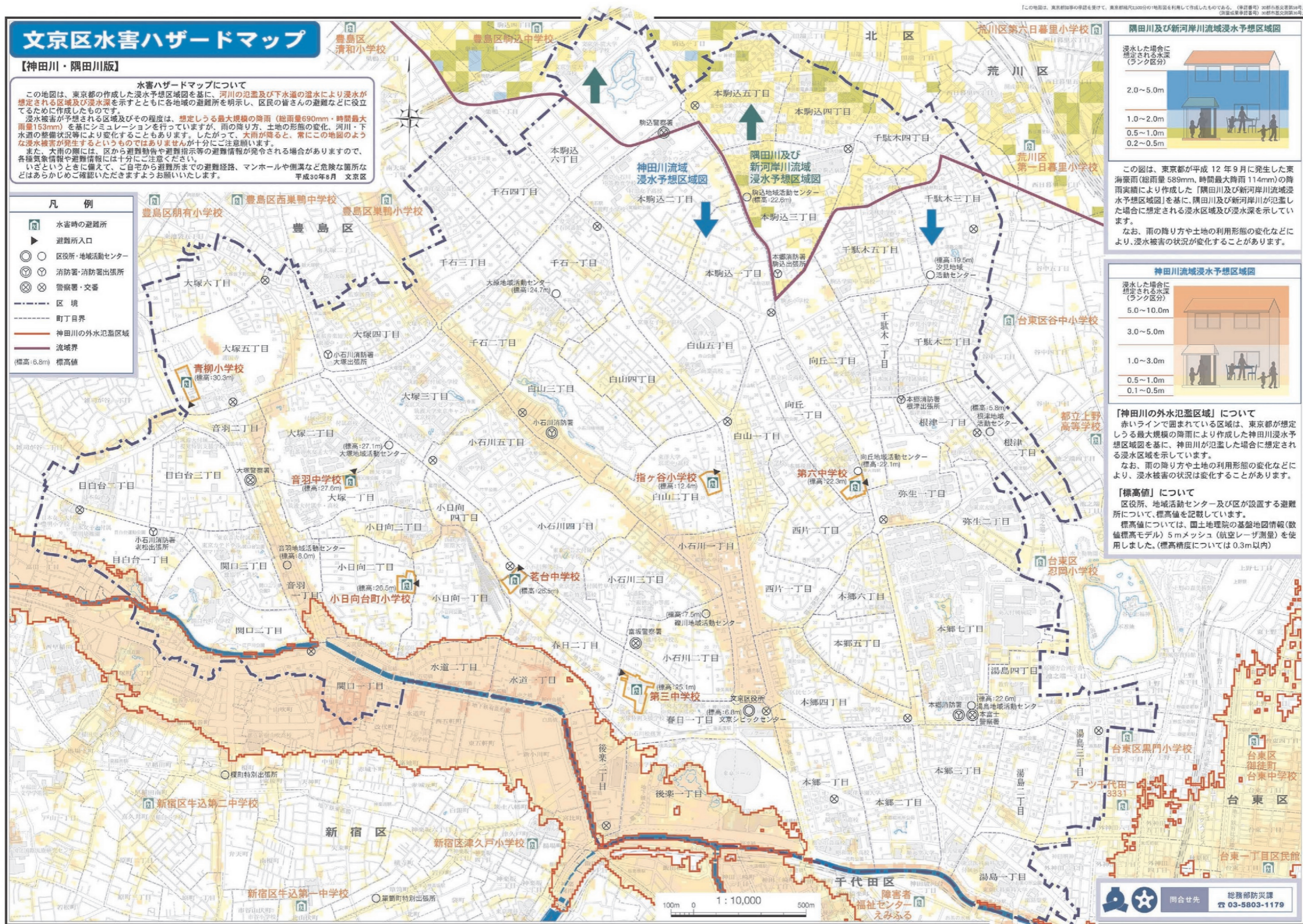
<洪水、高潮、堤防・護岸の強さ>

	河川名	左右岸	位置(目標)	陸閘(m)	所管事務所
1	神田川	右	新宿区新小川町～水道町 (隆慶橋～石切橋)	100 陸閘 5箇所	東京都建設局 第三建設事務所
2	神田川	左	文京区後楽二丁目～水道二丁目 (隆慶橋～華水橋)	160 陸閘 8箇所	東京都建設局 第六建設事務所
3	神田川	右	文京区関口一丁目 (古川橋～華水橋)	60 陸閘 3箇所	東京都建設局 第六建設事務所

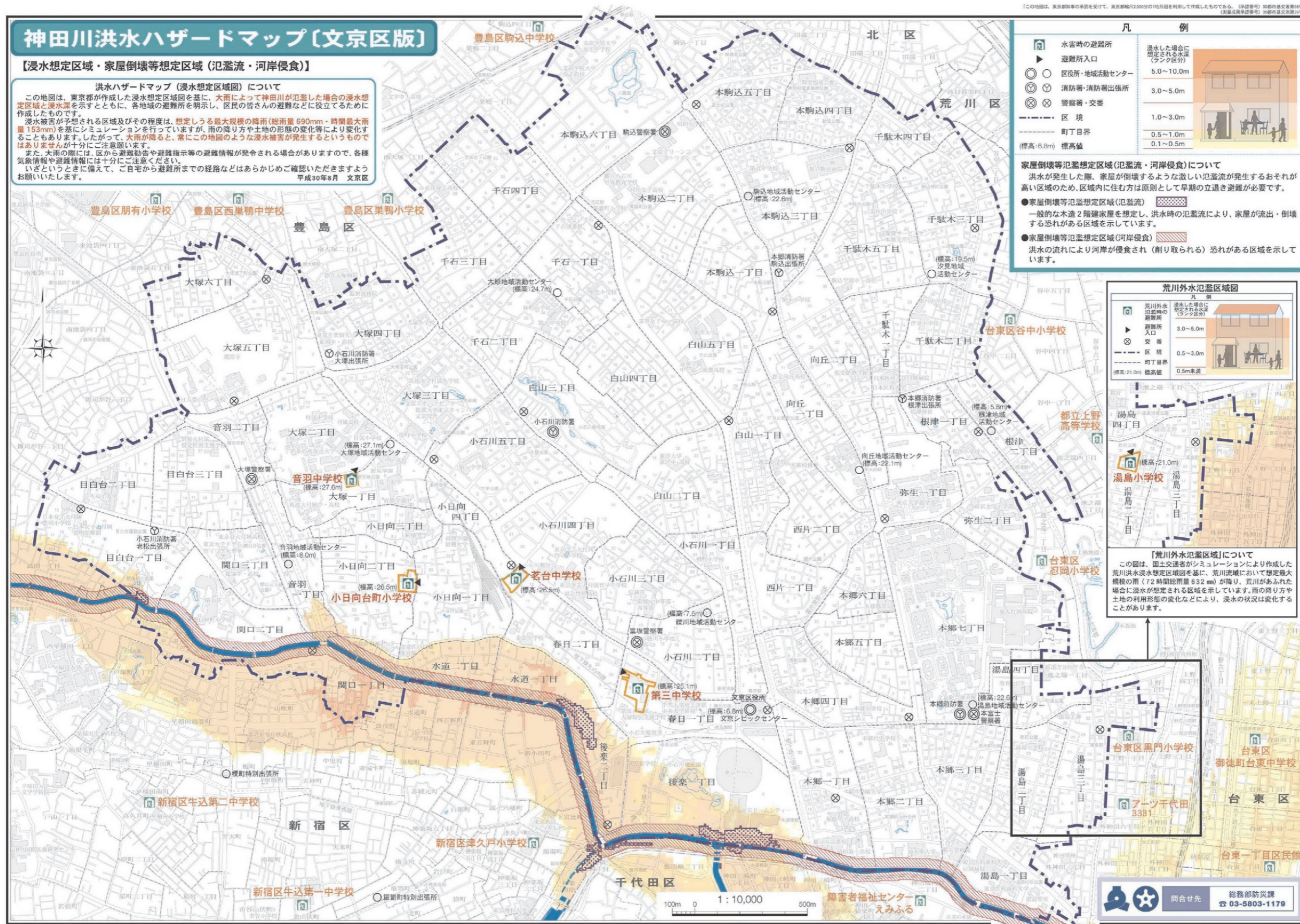
<工事施工>

	河川名	左右岸	位置(目標)	延長(m)	所管事務所
1	神田川	右	新宿区新小川町(白鳥橋下流)	70	東京都建設局 第六建設事務所

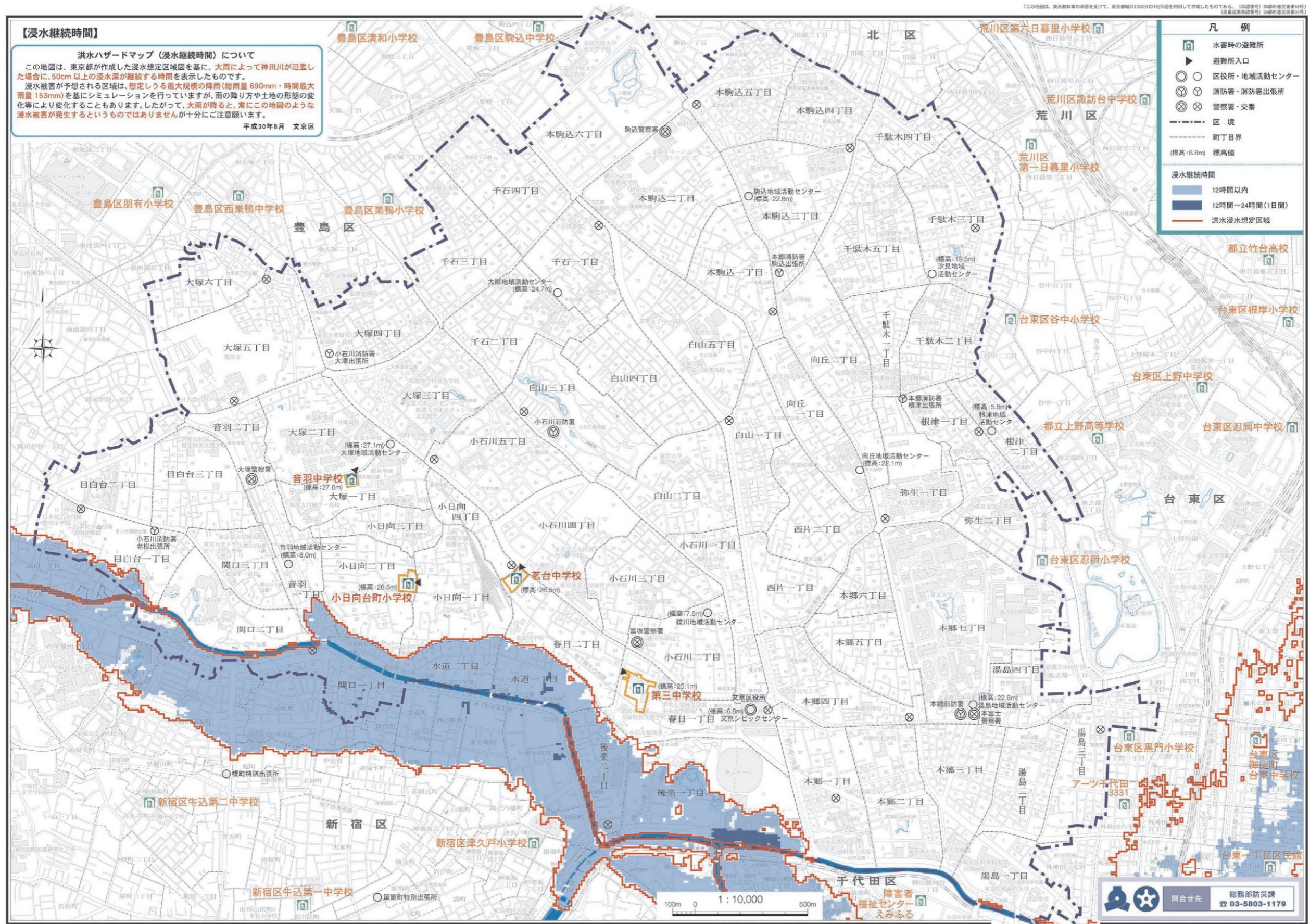
第31 文京区水害ハザードマップ



第32 神田川洪水ハザードマップ



第33 神田川洪水ハザードマップ【浸水継続時間】



第34 文京区土砂災害ハザードマップ

